本文

圖書頭 圖書寮主書 庶務課長 編修課長 圖書課長 記錄課長

官報 第七千五百六十三號 明治四十一年九月九日 水曜日 印刷局

○告示

大藏省告示第百三十六號

滅失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券ノ利賦札左ノ如シ

明治四十一年九月九日

大藏大臣 侯爵桂太郎

證券種別	額面金額種類	記號	番號	利賦札仕拂期	利賦金仕拂濟年月日
舊公債證書	參百圓	乙	參六八	明治三十九年十二月	明治四十一年二月二十一日
整理公債證書	百圓	以	四貳八參七	同四十年十二月	同年三月十三日
同	同	同	五〇參貳八 五六五〇〇	同四十年六月	同年三月九日
同	同	他	參六參八八 貳六八參五	同四十年十二月	同年三月十三日
同	同	同	參參九九八	同三十八年十二月	同年三月九日
同	同	同	五拾圓	同	同
同	百圓	戊	自參〇貳〇 至參〇參六	同四十年十二月	同年三月十八日
同	同	同	參九貳四八	同四十年六月	同年三月九日
同	同	同	四〇九〇九	同四十年十二月	同年三月十三日
同	同	糸	貳參參九八	同	同
同	參	參	參六參八五 參六參八六	同	同
軍事公債證書	同	以	〔參四參五 參四參八 參四四貳 參四四參〕	同	同
同	同	同	參六九貳	同三十七年十二月 同三十八年六月	同年三月十九日
同	同	同	自參五六九四 至參五六九七	同四十年十二月	同年三月十八日
同	同	同	貳〇八〇〇	同三十九年十二月	同年二月二十二日
同	同	同	貳貳〇六六 貳貳貳參貳	同四十年十二月	同年三月十三日
同	同	同	同三十九年十二月 同四十年（六十二月）	同	同年三月四日
同	同	同	貳六四貳八		
同	同	同	貳六四貳八	同三十九年十二月 同四十年（六十二月）	同年三月四日

大藏省告示第百三十七號

無記名軍事公債證書利札紛失ノモノニ對シ利金ヲ仕拂ヒタル證券ノ額面金額種類、記號、番號及利子仕拂期等左ノ如シ

明治四十一年九月九日　大藏大臣　侯爵桂太郎

證券額面金額種類	記號	番號	利子仕拂期	紛失届出年月日
百圓	為	六六、五五六	明治三十六年十二月	明治三十四年三月二十六日
五拾圓	同	七五、五五四 七、九〇六	同	同三十六年十二月十五日
同	遠	五八四、七五五 八四六、八八七	同三十六年六月	同三十六年七月十四日
同	同	同	同三十六年十二月	同三十二年十一月十日
同	同	七〇八、五七七	同三十六年十二月	同三十六年十二月十五日
同	同	遠〇〇八、八五六四 遠〇八、八五五四 遠〇〇八、八五五四	同三十六年六月	同三十六年七月十四日
同	同	遠五五、七五七 遠五五、九九六	同三十六年十二月	同三十六年十二月十五日

大藏省告示第百三十八號

明治三十七年法律第十四號煙草專賣法ニ依リ發行スル國庫債券ノ內本年八月中日本銀行ニ交付シタルモノ左ノ如シ

明治四十一年九月九日　大藏大臣　侯爵桂太郎

明治四十一年發行

一國庫債券額面八百五拾圓

但明治四十一年六月渡以降利札附屬

大藏省告示第百三十九號

無記名軍事公債證書紛失ニ由リ代證券ヲ交付シタル原證券ノ額面金額種類、枚數、發行年、記號及番號等左ノ如シ

明治四十一年九月九日　大藏大臣　侯爵桂太郎

額面金額種類	枚數	發行年	記號	番號	附屬利札	紛失届出年月日
百圓	一	明治二十八年	為	六六七七九	明治三十九年六月渡以降	明治三十九年四月二十二日

遞信省告示第八百九號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十一年九月九日　遞信大臣　男爵後藤新平

現名稱	現在位置	改稱	移轉位置
廣島十日市郵便局	廣島市十日市町	廣島西引御堂郵便局（ヒロシマニシヒキミドウ）	廣島市西引御堂町

遞信省告示第八百十號

本月十日ヨリ左記郵便局ノ電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治三十九年六月遞信省令第二十五號電話規則ニ依リ加入申込書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十一年九月九日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
鳥取郵便局	鳥取市本町	津山郵便局	岡山縣苫田郡津山町

遞信省告示第八百十一號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號電話加入登記料、電話使用料、名義書換料及電話番號簿掲載料ニ關スル土地種別中丙地「岩代若松」ノ次ニ左記箇所ヲ追加ス

明治四十一年九月九日　遞信大臣　男爵後藤新平

鳥取、津山

遞信省告示第八百十二號

明治三十年十二月遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中「岩代若松」ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年九月九日　遞信大臣　男爵後藤新平

局名	管轄加入區域
鳥取	鳥取市、鳥取縣岩美郡美保村大字古市字御業屋新道、富桑村
津山	岡山縣苫田郡津山町、林田村大字林田字大隅、西苫田村大字山北字二畝、同字中字西新屋敷、同新田、同田中、同飛地小田中字大字鐵ヶ端同松原、二宮村大字北米郷佐良山村大字北

遞信大臣　男爵後藤新平

特別加入區域	
鳥取縣岩美郡網代村大字新村、同岩倉字植田、同白金、同影村大字新村、同雲山、同大村、同大字奥谷ノ內字營所在地（美保村大字富安、同吉成、同新吉成、同吉成、同古市、同字馬場ヲ除ク）、同古市（馬場ヲ除ク）、同新道、同桑原、同桑原ヲ除ク）	
岡山縣苫田郡林田村大字川崎（字鍛冶屋、同字宿合、同字新宿、同字大隅ノ一角ヲ除ク）、同字大隅、西苫田村大字山北字二畝大字小田中字鐵ヶ端同松原、二宮村字西山、同字小田中字鐵ヶ端同松原、二宮村字西山、同字小田中字鐵ヶ端同松原、二宮村字西山、同

一　債務者カ貸付ノ目的ニ反シテ貸付金ヲ使用シタルトキ
二　債務者カ年賦金ノ拂込ヲ遲延シ催告ヲ受クルモ尚拂込ヲ爲ササルトキ
三　擔保タル不動產ノ全部又ハ一部カ公用ノ爲收用セラルルトキ但シ債務者ニ於テ收用補償金ヲ供託シ又ハ相當ノ不動產ヲ以テ增擔保トスルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項第三號ノ場合ニ於テ其ノ收用カ一部ニ止ルトキハ償還ノ要求モ其ノ割合ニ應スヘキモノトス

第二十一條　擔保物ノ價格減少シ貸付金償還殘額ニ對シ第十五條ノ割合ニ不足ヲ生シタルトキハ增擔保ヲ要求シ又ハ其ノ不足ニ相當スル貸付金額ノ償還ヲ要求スルコトヲ得

債務者前項ノ要求ニ應セサルトキハ償還期限前ト雖貸付金全部ノ償還ヲ要求スルコトヲ得

第二十二條　營業上ノ餘裕金ハ一時國債證券ヲ買入レ又ハ政府ノ指定シタル銀行ニ預ケ金ヲ爲ス外之ヲ使用スルコトヲ得ス

第二十三條　東洋拓殖株式會社ハ營業上必要アルトキハ政府ノ認可ヲ受ケ借入金ヲ爲スコトヲ得

第四章　東洋拓殖債券

第二十四條　東洋拓殖株式會社ハ拂込資本額ノ十倍ヲ限リ東洋拓殖債券ヲ發行スルコトヲ得

東洋拓殖債券ヲ發行スル場合ニ於テハ日本國商法第百九十九條ノ規定ヲ適用セス

第二十五條　東洋拓殖債券ヲ發行セムトスル場合ニ於テハ每回其ノ金額條件竝發行及償還ノ方法ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クヘシ

第二十六條　東洋拓殖債券ヲ發行スル場合ニ於テハ數回ニ分チ拂込ヲ爲サシムルコトヲ得

第二十七條　東洋拓殖債券ハ全額拂込ノ後ハ無記名式トス但シ應募者又ハ所有者ノ請求ニ依リ記名式ト爲スコトヲ得

第二十八條　東洋拓殖債券ノ所有者ハ東洋拓殖株式會社ノ財產ニ付他ノ債權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受クル權利ヲ有ス

第二十九條　東洋拓殖株式會社ハ社債借換ノ爲一時第二十四條ノ制限ニ依ラス東洋拓殖債券ヲ發行スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ發行後一月以內ニ其ノ社債總額ニ相當スル舊東洋拓殖債券ヲ償還スヘシ

第三十條　東洋拓殖債券ノ據置年限ハ五年以內トシ其ノ償還期限ハ三十年以內トス

第三十一條　東洋拓殖株式會社ハ政府ノ認可ヲ受ケ東洋拓殖債券ノ買入銷却ヲ爲スコトヲ得

第五章　準備金

第三十二條　東洋拓殖株式會社ハ每營業期ニ準備金トシテ資本ノ缺損ヲ補フ爲利益ノ百分ノ八以上ヲ積立テ且利益配當ノ平均ヲ得セシムル爲利益ノ百分ノ二以上ヲ積立ツヘシ

第六章　監督及補助

第三十三條　政府ハ東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ監督ス

第三十四條　政府ハ東洋拓殖株式會社監理官ヲ置キ日本國政府ノ任命シタル監理官ト共ニシテ東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ監視セシム

東洋拓殖株式會社監理官ハ何時ニテモ東洋拓殖株式會社ノ金庫帳簿及諸般ノ文書物件ヲ檢査スルコトヲ得

東洋拓殖株式會社監理官ハ必要ト認ムルトキハ何時ニテモ東洋拓殖株式會社ニ命シテ營業上諸般ノ計算及景況ヲ報告セシムルコトヲ得

東洋拓殖株式會社監理官ハ株主總會其ノ他諸般ノ會議ニ出席シテ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第三十五條　政府ハ東洋拓殖株式會社ノ業務ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得

第三十六條　東洋拓殖株式會社ノ決議又ハ役員ノ行爲法令若ハ定款ニ違反シ又ハ公益ヲ害スルモノト認ムルトキハ政府ハ其ノ決議ヲ取消シ又ハ役員ヲ解職スルコトヲ得東洋拓殖株式會社ノ役員ニ於テ監督官廳ノ命シタル事項ヲ執行セサルトキ亦同シ

第三十七條　東洋拓殖株式會社ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非サレハ利益金ノ處分ヲ爲スコトヲ得ス

第三十八條　東洋拓殖株式會社ニ於テ移住規則其ノ他ノ規定ヲ定ムルトキハ政府ノ認可ヲ受クヘシ

第三十九條　東洋拓殖株式會社ニ於テ政府ノ認可ヲ受ケタル事項ヲ變更セムトスルトキハ更ニ政府ノ認可ヲ受クヘシ

第四十條　東洋拓殖株式會社ハ設立登記ノ日ヨリ起算シ八年間ヲ限リ每年金三十萬圓ヲ每營業期ニ割當テ日本國政府ヨリ補給ヲ受クルモノトス

但シ每營業期ニ於ケル利益配當カ拂込資本額ニ對シ年八分ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ハ先ツ之ヲ前條補給金ノ償還ニ充ツヘシ

前項ノ償還ヲ終ヘタルトキハ該超過金額ハ其ノ半額ヲ特別積立金トスヘシ

第七章　罰則

第四十二條　東洋拓殖株式會社ニ於テ左ノ事犯アルトキハ總裁若ハ總裁ノ職務ヲ行ヒ又ハ代理スル副總裁ヲ百圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス其ノ事犯副總裁又ハ理事ノ分擔業務ニ係ルトキハ副總裁又ハ理事ヲ過料ニ處スルコト亦同シ

一　本法ニ於テ政府ノ認可ヲ受クヘキ場合ニ其ノ認可ヲ受ケサルトキ
二　第十二條及第十三條ノ規定ニ依ラス業務ヲ營ミタルトキ
三　第十四條ノ規定ニ違反シ資金ヲ供給シタルトキ
四　第二十二條ノ規定ニ違反シ營業上ノ餘裕金ヲ使用シタルトキ
五　第二十四條ノ規定ニ違反シ東洋拓殖債券ヲ發行シタルトキ但シ第二十九條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス
六　第二十九條ノ規定ニ違反シ東洋拓殖債券ノ償還ヲ爲ササルトキ
七　第三十二條及第四十一條ノ規定ニ違反シ利益金ヲ處分シタルトキ

第四十三條　東洋拓殖株式會社ノ總裁副總裁又ハ理事第十一條ノ規定ニ違反シタルトキハ二十圓以上二百圓以下ノ過料ニ處ス

附　則

第四十四條　政府ハ設立委員ヲ命シ日本國政府ノ命シタル設立委員ト共同シテ東洋拓殖株式會社ノ設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理セシム

第四十五條　設立委員ハ定款ヲ作リ政府ノ認可ヲ受ケタル後株主ヲ募集スヘシ

第四十六條　設立委員ハ株主ノ募集終リタルトキハ株式申込書ヲ政府ニ差出シ東洋拓殖株式會社設立ノ認可ヲ申請スヘシ

第四十七條　設立認可アリタルトキハ設立委員ハ遲滯ナク各株ニ付第一回ノ拂込ヲ爲サシムヘシ

前項ノ拂込アリタルトキハ設立委員ハ遲滯ナク創立總會ヲ招集スヘシ

第四十八條　創立總會終結シタルトキハ設立委員ハ其ノ事務ヲ東洋拓殖株式會社總裁ニ引渡スヘシ

第四十九條　第一期ノ理事及監事ハ株主總會ノ選擧ニ依ラス之ヲ任命ス其ノ他ノ條件ニ付テハ第十條ノ例ニ依ル

統監府告示第百三十八號

京城居留民團立高等女學校

右ハ在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法第一條ニ依リ指定ス

統監代理
副統監　子爵曾禰荒助

明治四十一年九月五日

臺灣總督府告示第九十七號

明治四十一年八月二十九日圓山ニ於テ臺灣總督府警察官招魂碑除幕式擧行ニ付當日限同所ニ臺北郵便局所屬臨時郵便出張所ヲ設置シ左記各項ニ依リ其ノ事務ヲ取扱ハシム

明治四十一年八月二十九日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

取扱時間　午前九時ヨリ午後二時迄

引受種別　第一種及第二種郵便物

使用日附印　左記雛形ノモノ

日附印雛形　紫色

臺灣總督府告示第九十八號

明治三十九年五月告示第三十二號度量衡器又衡器一部修覆材料ノ賣下價格中左ノ通追加ス

明治四十一年八月三十日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

度器

部類番號	物質	種類	金長	目盛	賣下價格
一四〇	竹	直尺	一間	十分ノ一間	圓〇三〇〇
一四一同	同	同	一「ヤール」	八分ノ一「インチ」	〇一七〇
一四二	木	直尺測量用	九尺四寸五分	六千分ノ七間	二一〇〇〇
一四三	竹	スタジヤロット卷尺	百二十「フヒート」	一「フヒート」	二五〇〇
一四四	木	直尺（四本組）	六尺	五寸	五〇〇〇
一四五同	同	坪刈用尺	四尺	一分	〇四五〇
一四六同	同	直尺酒造檢査用	五	尺	一〇〇〇
一四七	黃楊	連接直尺酒造檢査用	一	「フヒート」	四五〇〇
一四八同	同	直	一	「フヒート」	四五〇〇
一四九同	同	同	一	「フヒート」	四五〇〇
一五〇同	同	同	一	「フヒート」	四五〇〇
一五一同	同	同	一	「フヒート」	二五〇〇
一五二同	同	同	一	「フヒート」	二五〇〇
一五三	麻布	卷尺罷ナシ	六十「インチ」	八分ノ一「インチ」	〇五四〇
特別品七	鋼	卷尺	三百七十「メートル」	一分目五「ミリメートル」目	七三〇〇

第7563号

御器ノ一（秤類）

部類番號	物質	種類	秤量	感量	賣下價格
同 一四	黃銅付	連接直尺裏鑄絲付四折卷尺	表二尺裏六十「センチメートル」 百分ノ一「ミリメートル」目	五厘目	一六〇〇
一五四	同	直尺	一尺二寸、六寸三寸（三本掛）	百分ノ一間	二三〇〇
特別品 一五五	黃銅	直尺 水準器付	十二「インチ」	千二百分ノ一間	〇三〇
一五七	同	同	十八「インチ」	同	一二〇〇
一五八	同	同	二十四「インチ」	同	二九四〇
一五九	同	嬶廣四折	二「フヒート」	同	〇五六〇
一六〇	同	直尺「アリダード」	八寸	千二百分ノ一間	七一五〇
一六一	同	同	七寸二分六厘又ハ二十七センチメートル	二厘又ハ一「ミリメートル」	六一二〇
一六二	同	同	十二センチメートル	十六分ノ一「インチ」	〇六〇〇
一六五	象牙	直尺バネ付六折尺	三十九「インチ」三七一「ミリメートル」	三十二分ノ一「インチ」	〇四六〇
一六六	同	直	六「インチ」	三十二分ノ一「インチ」	〇三六〇
一六七	同	同	五「インチ」	同	〇五五〇
一六八	同	同	六寸	五厘	〇四六〇
一六九	同	同	五寸	同	〇六四〇
一七〇	同	同	二十七センチメートル	一「ミリメートル」	〇四六〇
一七一	同	同	十五センチメートル	同	〇四六〇
特別品 一七八	麻布	卷尺張ナシ	百「フート」裏リンク付	二分ノ一「インチ」	五二〇〇
同 一二九	同	同	六十六「フヒート」	同	四〇〇〇

御器ノ二（分銅）

部類番號	物質	重量	箇數	賣下價格
一四四	ニッケル鋳板狀洋白五燈以下アルミ	自百「グラム」至一「キログラム」	一組	圓 六〇〇〇
一四五	鐵	五 十	一	七五〇〇
一四九	黃銅金鍍	自一三「グラム」二四至五二「グラム」九六	一組	五八〇〇
特別品 一五〇	黃銅プラチナ鍍板狀白金	自百「グラム」至一「ミリグラム」	一組	一八五〇〇
一五一	同	自二百「グラム」至一「ミリグラム」	一組	二四六〇〇
一四九ノ二	黃銅金鍍	自五百「グラム」至一「ミリグラム」	秤量皿及均量用具附シュミット式驗稱用分銅	三〇五五〇
一四九ノ二	黃銅金鍍	自一三「グラム」二四至五二「グラム」九六	同	一七五〇〇

臺灣總督府告示第九十九號

明治四十一年八月告示第九十二號度器及衡器ノ修覆種別竝其ノ修覆料ノ最高限中金屬製桿秤ノ部ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年九月一日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

上皿桿秤ノ部

種別＼秤量	三貫	二貫	一貫百匁	一貫	六百匁	三百匁	三百匁	修覆又ハ取換箇所
甲種	四・五〇〇	四・〇〇〇	三・五〇〇	三・〇〇〇	二・四〇〇	一・八〇〇	一・四〇〇	桿及皿ノ磨キ直シ、塗ノ塗直シ、掛量調ヘ（甲種ニ加フルニ支重點送リ錘「下振及增錘ノ一部
乙種	四・〇〇〇	三・五〇〇	三・〇〇〇	二・五〇〇	二・〇〇〇	一・五〇〇	一・二〇〇	乙種以上ノ部分
丙種	三・〇〇〇	二・五〇〇	二・〇〇〇	一・七五〇	一・五〇〇	一・二五〇	一・〇〇〇	

○敍任及辭令

○明治四十一年九月八日

任東京帝國大學農科大學助教授　農學博士　外山龜太郎
敍高等官六等
任東京帝國大學文科大學助教授　文學博士　福來友吉
敍高等官六等
任東京帝國大學工科大學助教授　丹羽重光
敍高等官七等
任東京帝國大學工科大學助教授　森忠藏
敍高等官七等
任東京帝國大學工科大學助教授　大島義清
敍高等官七等
任東京帝國大學工科大學助教授　西松唯一
敍高等官七等
任神戸高等商業學校教授　從五位勳六等　山口造酒
敍高等官四等
任神戸高等商業學校教授　市立大阪高等商業學校教諭　從七位　井浦仙太郎
敍高等官七等
任東北帝國大學農科大學教授　第一高等學校教授　正七位理學博士　柴田桂太
敍高等官六等
任京都帝國大學法科大學助教授　竹田省
敍高等官七等
任東京高等師範學校教諭　神保格
敍高等官七等
任統監府鐵道管理局事務官補　統監府鐵道管理局書記部勤八等　兒玉直治
敍高等官七等
任青森縣技師　茨城縣技師正七位　下田喜久雄
敍高等官六等
青森縣林業技師ニ任ス　正七位　下田喜久雄

兼補海軍將官會議議員　海軍艦政本部長海軍少將　松本和
（答通）　檢査官　古川浩瑞
御用有之韓國ヘ被差遣　檢査官補　小菅如淵
依願免本官（以上九月八日內閣）
年俸參拾圓下賜（九月九日內務省）
免本職補津輕分隊長　警視廳技師　原田九郎
津輕分隊長心得被免宗谷分隊長心得被仰付　青森縣技師　下田喜久雄
横須賀鎭守府附被免周防分隊長心得被仰付　海軍機關大尉　光井勇
宗谷分隊長心得被免相模分隊長心得被仰付　海軍機關中尉　坂井爲吉
明石乘組被免肥前乘組被仰付　海軍機關中尉　岡本平
賜一級俸　海軍機關中尉　大熊靜雄
休職被仰付（以上九月八日海軍省）　海軍機關少尉　山本寬栗
千葉區裁判所檢事代理ヲ解ク（九月九日司法省）　海軍中藥劑士　社家間房吉
左ノ縣下ヘ出張ヲ命ス（以上九月五日遞信省）　海軍中主計　角安治
青森　巖手　宮城　司法官試補　中尾友三郎
左ノ縣下ヘ出張ヲ命ス　遞信技師　廣部德三郎
福島　山形　秋田　遞信技師　須山正朝

○宮廷錄事

○東宮御安著　皇太子殿下ハ御豫定ノ如ク昨八日午前六時五十五分日光田母澤御用邸御出門同七時二十分日光停車場御發車午後四時三十五分翁島停車場御著車同五時十分同所有栖川宮御別邸ヘ御安著アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○在大連英國副領事代理著任　從二ジー、エッチ、フォップスニ代リ在大連英國副領事館在勤副領事代理ニ任命セラレタルイー、ミル、ヘス、ゴルドン去月二十二日ヨリ同館館務處辨ノ旨同國大使ヨリ本月二日附ヲ以テ通知アリ

○官吏發著　從ニ宮城縣下ヘ出張ノ第二師團參謀長阿部貞次郎ハ本月六日歸著　◎林憲兵司令官ハ仙臺弘前、旭川憲兵隊檢閱ノタメ同地方ニ向ヒ昨八日出發セリ　札幌樺戸、十勝網走各監獄及根室分監ヘ出張ヲ命セラレタル監獄事務官眞木裕ハ本月四日出發セリ　學術上取調ノタメ長崎縣下ヘ出張ノ松村東京帝國大學理科大學教授ハ本月三日歸京セリ　島根縣事務官經沼壌ハ本月五日赴任ノ途次上京　◎從ニ上京ノ背木奈良縣知事ハ一昨七日安藤愛媛縣知事ハ昨八日執モ出發歸任セリ

○官吏死去　憲兵隊軍歩兵少尉鈴木寛一郎ハ去月十六日、同正八位安達德藏ハ同二十一日執モ死去セリ

判決

○特許局審決　合名會社ヨット、エス、ステットレルヨリ竹川茂三郎ニ對シ第二一一〇二號商標登錄ヲ無效トスルタメ審判ヲ請求シタルニ付キ去月十七日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一二一九號

審決書

爲乙國ニユルンベルグ、キルヒェン、ウェーグ街
請求人　合名會社ヨット、エス、ステットレル
ルード、ウヰツヒロイツェル
右代表者　大阪市東區北濱四丁目四十三番地　岩井靜次郎
右代理人　東京市淀橋區角筈村字上ノ原三番地　特許代理業者　長島鷲太郎
右代理人　同市日本橋區蠣殼町二丁目一番地　同　花岡敏夫
同　大阪市東區備後町一丁目二番地　竹川茂三郎
被請求人　同市同區北濱三丁目六十三番屋敷　特許代理業者　松岡歸之
右代理人　竹川茂三郎ニ對シ第二一一〇二號商標登錄ヲ無效トスル

右合名會社ヨット、エス、ステットレル、ヨリ竹川茂三郎ニ對シ第二一一〇二號登錄商標ノ登錄ハ無效ナリト審決相成度其爲メ審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處請求人申立ノ要領ハ被請求人所有ニ係ル第二一一〇二號商標登錄ヲ無效トスル理由ハ被請求人ハ明治三十七年十二月二十八日指定商品第外飲品ニ對シ144 OTTO STANDARD ノ商標登錄ヲ出願シ明治三十七年二月二十四日其ノ登錄ヲ受ケタリ然ルニ請求人ハ是ヨリ先キ指定商品第ニ對シ第一九七四號ヲ以テ明治三十二年一月三十一日登錄セラレタル月形商標ヲ所有スルモノナレハ此ニ類似スル月形ト外國文字ヲ組合シタル被請求人ノ商標ハ商標法第二條第四號ノ指定ニ依リ其ノ登錄ヲ許スヘキモノニアラス被請求人ハ第一一九七四號登錄商標ハ新月ヨリ成ル人面ニ光線ヲ發射セシメ其ノ左右ニ卷布ヲ開展シ之ニ「THE Moon」ノ文字ヲ表ハシタルモノニシテ之ヲ第二一一〇二號登錄商標ニ比シ其ノ相違ノ點モ管ナラスト論スルモ請求人ノ商標ハ概シテ月形商標ト稱シ普通ニ知ラルヽ商標ナリ而シテ月者クハ日ニ人面ヲ描クハ普通ノ事柄ニシテ之ヲ以テ月形者クハ日形ノ商標タルヲ失ハス又月者クハ日ニ光線ヲ發射セシムルト否トニヨリ

第 7563 号

月形若クハ日形ノ商標タルヲ失フモノニアラス之ヲ以テ閲者ノ間ニ區別ヲ立ツヘカラス又左右ニ卷布ノ開展シタニ THE Moon ナル商標ノ一層明確ニスル目的ニ出タルモノニシテ THE Moon ナル文字ヲ一層明確ニ入目ニ映セシムルヲ期シタル一種ノ圖ニ過キス此形狀アルカ爲メ月形商標ノ本體ヲ失フモノニアラス故ニ此月形商標ニ類似スルモノハ登錄ヲ許スヘキモノニアラス第二一一〇二號登錄商標ニ付キテ之ヲ見ルニ中央ニ(ノ圖形ヲ畫キ左右ニ 14a及 T.S. Standard ノ文字ヲ普通ノ書體ニテ表ハシタルモノナリ此 Standard ナル文字ハ普通ニ商品ノ產地品位及品質ヲ表彰スルノ文字ナリ或ハ普通商號ノ名稱トシテ使用セラレ、モノナレハ此文字ノミヲ以テ商標法第二條第六號ニ該當シ登錄セラルヘキモノニアラス果シテ然ラハ其ノ中間ノ圖形カ要部ヲ爲スヤ明カナリ然ルニ其ノ圖形タルヤ月形ノ尖端ヲ相鞘結スルトセサルノ差異ニ過キスシテ既ニ月形商標ニシテ請求人商標ノ要部タル以上ハ後請求人ノ商標ノ之ニ類似スルヤ毫モ疑ヲ容ルヘキ餘地ナシ假ヲニ前記ノ兩商標カ類似セサルモノトスルモ請求人ハ商標法施行前ヨリ月形商標ヲ付シタル鉛筆ヲ輸販賣シ來タレルモノニシテ No. 1 (J.S.S TAEDTLER BAVARIA) ナル文字ハ品位ヲ表ハシ J.S.S Taedtler ナル文字ハ請求人ノ鉛筆ニ使用スル商標タルコトハ鉛筆商ニシテ之ヲ知ラサルモノナク同業者間ニ月形鉛筆ト呼フモノナリ右商標中ニ記載シタル No. 1 ナル文字ハ品位ヲ表ハシ J.S.S Taedtler ナル文字ハ請求人ノ商號ヲ意味スルヲ以テ是等ノ文字ハ共ニ保護セラルヘキモノニアラサルカ故ニ要スルニ商標ノ要部ハ半月形ニ止マルモノナリ而シテ此半月形商標ハ商標法施行前ヨリ商標法第二條第五號ニ該當シ登錄ヲ許スヘキモノニアラス假ヲニ被請求人ノ商標ハ商標法第二條第四號及第五號ニ違反セサルトスルモ要スルニ請求人カ安穩ニ使用シ來レル月形商標ヲ模擬シ以テ僞造商品ヲ販賣セントスル惡意ニ出テタルモノナレハ所謂世人ヲ欺瞞スルノ虞アルモノニシテ商標法第二條第三號ニ該當シ登錄ヲ許スヘキモノニアラスト云フニアリテ其ノ申立ヲ確ムル爲メ甲第一號證ヲ提出シ尙ホ人證ノ申立ヲ爲シタリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ請求人ハ本件被請求人所有ノ第二一一〇二號登錄商標ハ其ヨリ前請求人カ第一一九七四號ヲ以テ登錄ヲ受ケタル商標ト類似スルヲ以テ商標法第二條第四號ニ基キ被請求人所有ノ本件登錄ハ無效ナリト云フモ第一一九七四號登錄商標ハ新月ヨリ成ル人面ニ光線ヲ發射セシメ其ノ左右ニ卷布ヲ開展シ之ニ THE Moon ノ文字ヲ表ハシタルモノニシテ之ヲ第二一一〇二號登錄商標ニ比シテ其ノ相違スルコト月瞭毛當ナラサルモノニシテ全ク類似商標ニアラサルモノトス又請求人ハ商標法施行以前ヨリ第二一一〇二號ノ登錄商標ニ類似ノ商標ヲ同商品ニ使用シ來リタル如ク云フモ被請求人ハ全ク之ヲ認メス又商標法第二條第三號ニ該當スルモノト云フニ至リテハ毫モ詞ハレナキ陳辯ニシテ辯駁ハ加フヘキ價値ナシ請求人ハ月若ハ日ニ人面ヲ描クハ普通ノ事柄ナリト云フモ請求人所有ノ商標ハ類ル人面ニ意匠ヲ凝シタルモノニシテ普通ノ月若ハ日ト殊別アルコト論ヲ俟タス況ンヤ其ノ光線及卷布又ハ横文ノ綜合ヨリ成ル商標ハ全ク以テ被請求人ノ商標ト混同スル虞ナキモノナルニ於テオヤ其ノ要部主義ニ就テ服論ヲ試ミルト如キハ現行ノ商標法ニ適當セサル說ナリト云ハサルヲ得ス請求人ハ甲第一號證ヲ提出シテ論爭スルモ其ノ立證ノ趣旨ハ之ヲ否認又且他事件ニ關スルヲ以テ之ニ對シ辯難スルノ要ナシト云フニアリテ其ノ申立ヲ確ムル爲メ人證ノ申立ヲナシタリ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類竝ニ證據ヲ査閲シ且證人ヲ訊問シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ被請求人所有ニ係ル第二一一〇二號登錄商標ハ指定商品鉛筆外數品ニ對シ明治三十六年十二月二十八日登錄ヲ出願シ同三十七年二月二十四日登錄セラレタルモノニシテ 144OT. S. STANDARD ト表示シタル商標ナリ然ルニ請求人カ商標法施行前ヨリ引續キ商品鉛筆ニ對シ使用シ來レリト云フ商標ハ No. 1 (J. S. S TAEDTLER BAVARIA) ト表示シタルモノニシテ該商標ヲ附シタル鉛筆カ明治三十二年以前ヨリ引續キ我國ニ輸入販賣セラルヽ事實ハ證人植村宇吉、島田銀次郎、岩出常三郎、長尾乙吉ノ證言ニ依リ明ラカナリ而シテ該商標ト第二一一〇二號登錄商標トハ大體ニ於テ甚タ類似ノ觀アルノミナラス請求人カ商標法施行前ヨリ使用スル前記ノ商標ハ同業者間ニ於テ一般ニ月印トシテ周知セラルヽコトハ各證人ノ證言一致スル所ニシテ第二一一〇二號登錄商標亦同樣ノ位置ニ月形圖形ヲ表示シタルヲ以テ商標上ヨリ自然ニ生スル稱呼共ニ月印タルヘク結局第二一一〇二號登錄商標ハ請求人カ商標法施行前ヨリ使用スル商標法第二條第五號ニ該當シ同第十條ニ依リ其ノ登錄ハ指定商品鉛筆ニ對シテハ無效トスヘキモノナリ其ノ他當事者間ニ於テ論爭スル所アルモ必要ナキヲ以テ說明ヲ加ヘス

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

第二一一〇二號登錄商標ノ登錄ハ指定商品鉛筆ニ關シテハ之ヲ無效トス

明治四十一年八月十七日於特許局

審判長　特許局長　中松　盛雄
特許局事務官　宿利　英治
特許局事務官　人見　次郎

○特許局決定　ヨット、エス、スットレル及竹川茂三郎間ノ第二一一〇二號商標登錄無效審判請求事件ニ付キ去月十九日特許局ニ於テ左ノ如ク決定セリ

決定

獨逸國ニュルンベルグ市キルヒエンウェーグ街十番
請求人　ヨット、エス、スットレル
大阪市東區北濱四丁目四十三番地
右代理人　岩井　諒次郎
東京市京橋區築地三丁目十四番地
右代理人　特許代理業者　長島　鷲太郎
東京市日本橋區蠣殼町二丁目一番地
同　特許代理業者　花岡　敏夫
大阪市京區伏見町一丁目二番地
被請求人　竹川　茂三郎
同市同區北濱三丁目六十三番屋敷
右代理人　特許代理業者　松岡　歸之
東京市麻布區三河町一丁目十番地　岡田幾三郎　成川竹二郎

明治四十一年八月十九日於特許局

審判長　特許局長　中松　盛雄
特許局事務官　宿利　英治
特許局事務官　人見　次郎

右當事者間ノ第二一一〇二號商標登錄無效審判請求事件ニ付キ證人中西僅助、岡田幾三郎、成川竹二郎ノ訊問申請ハ之ヲ却下ス

明治四十一年八月十九日於特許局

警察

○豫戒命令解除　兵庫縣ニ於テ疫ニ大阪府日根郡多奈川村六十五番屋敷當時同縣神戸市神戸下山手通八丁目百七十六番屋敷ノ八十三居住平民古物商兼代書業角野武三郎ニ對シ明治二十五年勅令第十一號ニ依リ豫戒命令ヲ爲シタル處變改ノ情狀著シキモノト認メ同令第六條ニ依リ去月二十六日其命令ヲ解除セリ

○出火　本月三日午前二時三十分頃佐賀縣杵島郡錦江村字廻津ヨリ出火延燒三十四戶同五時三十分頃鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○水路告示第二千七十九號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補セシコトヲ要ス

一方位ハ總テ磁針ニシテ羅盤ノ方位ハ海方ヨリ取ル

一經緯度ハ別ニ記事ナキトキハ總テ概位ナリ

一羅盤ノ光達距離ハ晴夜ニ於ケルモノナリ

一霧中信號ハ密集若クハ瞑霧アル天氣ノ時ノミ施行ス然ラサルモノハ特ニ其旨ヲ注記ス

第六三一五項

黑龍沿岸州　浦鹽斯德近海

浮流水雷ニ關スル警戒

一記事　浦鹽斯德近海ニハ浮流水雷今尙ホ處々ニ漂流シ近來 Amur bay 及 Ussuri bay ニ於テ屢々之ヲ發見スルノミナラス爆發ノ虞アリトテ今般浦鹽斯德航路標識管理所ハ右兩灣航行者一般ニ對シ特ニ警戒スヘキ旨告示セリ

一出所　明治四十一年八月二十八日附在浦鹽斯德野村領事ヨリ外務省ヘノ報告

第六三一六項

內海　下關海峽東口

金伏瀨東方ノ沈船

一記事　日本形帆船若吉丸(百四十九石積)ハ本年八月八日下關海峽東口金伏瀨東方水深十三尋ノ處ニ於テ沈沒セリト云フ

一位置　金伏瀨挂燈立標ヨリ北六三度東距離七鏈

北緯三三度五八分四七秒　東經一二〇度五九分三二秒

一偏差　明治四十一年四度三四分西

一關係海圖　第一三五號第一二七號

一出所　明治四十一年八月廿六日附渡邊山口縣知事報告

第六三一七項

東京海灣　横濱港

繫船浮標ノ一時撤去

一記事　横濱港第一區內ニ碇置セル第三十號繫船浮標ハ浚渫工事ノ爲メ一時撤去ス

一位置　北緯三五度二七分四八秒　東經一三九度三八分三九秒

一時關係海圖　第六七號第六六號

一出所　明治四十一年八月二十八日附石井神奈川縣港務長通知

第六三一八項

九州南岸　鹿兒島港

鹿兒島第一浮標及第二浮標ノ一時撤去

一記事　明治四十一年八月三十一日官報遞信省告示第七九二號ヲ注視スヘシ

一時關係海圖　第二一一四號第二二二一號

一時關係誌類　日本水路誌第四卷三〇五頁東洋燈臺表上卷七一頁四二番七二頁四三番

第六三一九項

揚子江　孔子水道及狼山澪(ランシャンクロッシング)

Centaur Upper 及 Lower (セントール上下), Actaeon shoal Upper (アクテオン淺灘上) 及 North Tree rocks (北樹列岩) 浮標ノ位置變更等

一記事　一九〇八年九月三日頃孔子水道及狼山澪ニ於ケル浮標ノ位置等ヲ左ノ如ク變更ストカフ

一位置變更等　Centaur Lower 浮標ハ現位置ヨリ北四三度西距離七鏈ノ處ニ移轉ス

北緯三一度四一分五六秒　東經一二一度九分二三秒

Centaur Upper 浮標ハ現位置ヨリ北四一度西距離二浬ノ處ニ移轉シ且ツ其塗色(黑)ヲ紅ニ變更ノ上水道ノ北側ヲ示明セシム

北緯三一度四四分一〇秒　東經一二一度六分五五秒

Actaeon shoal Upper 浮標ハ現位置ヨリ北五五度西距離二½浬ノ處ニ移轉ス

北緯三一度四六分二二秒　東經一二一度三分二〇秒

North Tree rocks 浮標ハ之ヲ廣止ス

北緯三一度五八分五七秒　東經一二〇度四六分四六秒

一偏差　一九〇八年二度二五分西

一關係海圖　第四九三號

一關係誌類　支那海水路誌第四卷一〇八頁

一出所　一九〇八年八月二十一日附清國各口巡士司特別告示第三一七號

第六三二〇項

本洲南岸　伊勢海四日市附近

海圖中ノ改正

一記事　明治四十一年當部ノ補測ニ據リ海軍海圖第七〇號(伊勢海及三河灣附近沿岸)中四日市附近ヲ別紙貼附圖ノ如ク改正ス(貼附圖略ス)

右告示ス

明治四十一年九月九日　水路部長　中尾雄

注意

一當部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス

日本郵船株式會社東京本店○神戸、長崎、函館、門司ノ四支店及大阪商扱所

一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者臨時ノ要望ニ應スヘシ

一此告示ノ印刷物ハ左記ノ韓國沿海各理事廳及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ隨時該廳ニ就テ閲覽スルヲ得ヘシ

第 7563 号

横濱	馬山	仁川	木浦	群山	鎮山	元山	城津	○孟眞	新高坡	馬尼剌	香港
厦門	福頭	上海	漢口	杭州	蘇州	岑港	天津	牛莊	營口	鎮江	斯德哥爾摩
桑港	ホノルル	シッコー	タウンスビル								

一海上ノ危險ヲ發見シ又ハ航海上現行諸ノ改補ニ關スル實驗ヲ爲シタルトキハ速ニ其當事者ヨリ直接水路部ニ報告アランコトヲ希望ス依テ便宜ノ爲メ水路報告用紙ト題セル印刷物若干部ヲ第一號ニ記セル各團體販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス但必スシモ此用紙ヲ用ユルニ及ハス

○野砲兵第一第十五兩聯隊移轉　野砲兵第一聯隊ハ東京府荏原郡駒澤村ヘ（同第十五聯隊ハ千葉縣東葛飾郡市川町字國府臺ヘ（本月五日）就テ移轉セリ（陸軍省）

○學生退校　陸軍砲兵工科學校ニ於テ同校條例第十七條第三項ニ依リ次ノ學生生徒等共一人本月二日退校セリ（陸軍省）

○所在不明徴兵終決處分未濟者異動　所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中轉籍セル者左ノ如シ（岐阜縣）

轉籍地		本籍		氏名	生年月日
稲葉郡鶴山村正木ヨリ入籍		岐阜市車町六五〇ノ一		佐藤佐七	明治三年七月六日
神奈川縣横濱市根岸町ヨリ入籍		同稲葉長住		伊藤宇一	同　二年二月九日
福島縣相馬郡原町南新田ヘ轉籍		羽島郡柳津村		吉田市太郎	同　二年二月九日
東京市京橋區上柳原町ヘ轉籍		同駒塚村駒塚		河合覺次郎	同　二年二月九日
同		同		河合千次郎	同　二年二月九日
山梨縣北巨摩郡日野春村ヘ轉籍		養老郡多藝村大垣		田中幸太郎	同　二年二月九日
名古屋市南伏見町二丁目ヘ轉籍		同高田町高田		柳澤勇	同　二年二月九日
東京市小石川區小石川原町十三ヘ轉籍		加茂郡川邊町上川邊		酒向治造	同　二年二月九日
同		同		酒向乙五郎	同　二年二月九日
都岡縣加茂郡松崎町ヘ轉籍		塞那郡木鄕村富田		田中孝三	同　二年二月九日
兵庫縣朝來郡生野町ヨリ入籍		吉城郡船津町船津		森井倉太郎	同　二年二月九日
名古屋市中區正木町二八六ヘ轉籍		安八郡神戸町神戸		北村喜七	同　二年二月九日
神戸市兵庫古湊町ヘ轉籍		安八郡大垣町		豐吉宮田	同　二年二月九日
北海道上川郡ヘ轉籍		大野郡莊川村黑谷		平戸保造	同　二年二月九日
富山縣婦負郡八尾町ヨリ入籍		同高山町		島谷長次郎	同　二年二月九日
大阪市北區本庄橫道町ヨリ入籍		岐阜市小熊鐵屋橫町		河合順司	同　二年二月九日

○不要徴兵終決處分者　明治二十一年及同二十八年ニ於テ生シタル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中滿四十歳超過並ニ徴兵分濟ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（宮城縣）

本籍	氏名	生年月日		同五一	山田惣治郎	八一三
登米郡登米町六八四	松田金助	明治元年三月九日				

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ

艦名	月日	著	發	行先	艦名	月日	著	發	行先
大和	九八	久慈	測量地	千早	九八	仁川			（海軍省）

澳國軍艦「カイゼル、フランツ、ヨセフ」ハ本月四日長崎ヲ拔錨セリ（長崎縣）

○學事

○入學許可竝取消　第一高等學校ニ於テ本年大學豫科ヘ入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者及補闕トシテ明後十一日ヨリ入學ヲ許可スヘキ者ノ族籍氏名左ノ如シ

族籍	氏名	族籍	氏名
第一部　乙類	富田亮正	第二部　乙類	陽田武夫
第二部　甲類	五郎	山口縣士族	杉興三

補闕入學ヲ許可スヘキ者

族籍	氏名	族籍	氏名
第一部　乙類	緒川藏太郎	群馬縣平民	神宮德壽
山形縣士族	藏太郎	第二部　甲類	百瀨泰次郎
東京府平民	弘信	東京府士族	高橋三郎
群馬縣平民	三井田誠二	東京府平民	鑄木

入學許可ヲ取消シタル者

族籍	氏名	族籍	氏名
第一部　乙類	岡崎亮正	第二部　甲類	陽田傳
島根縣平民	富田	福島縣平民	鈴木英正
長崎縣士族	關川五郎	山形縣平民	大串忠之助
第二部　甲類	荻原俊一	佐賀縣士族	
東京府平民			

第七高等學校造士館ニ於テ本年大學豫科各部ニ入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者ノ族籍氏名左ノ如シ（以上文部省）

族籍	氏名	族籍	氏名
第一部　乙類	八木龍一	第三部	
第二部　甲類	鈴木大串忠之助	福島縣平民	陽田傳
神奈川縣平民	英正	鹿兒島縣平民	
山形縣士族			

○帝室博物館來觀人員　東京、京都、奈良三帝室博物館去月中ノ來觀人員左ノ如シ（宮內省）

東京帝室博物館	總數一万五千五百六十九人內大人一万四千五十七人（內無料八人）、小兒千三百十三人、學校生徒及教員百十人、特別縱覽八八十九人、動物園ハ總數四万千九百三十四人內大人三万七千二百五十八人（內無料十五人）、小兒七千五百十人、學校生徒及教員百五十三人、特別縱覽八二十一人（內無料二十八）	京都帝室博物館	總數四千百六人內大人三千八百十四人（內無料四十八）、小兒二百二十五人、學校生徒及教員二十五人、特別縱覽八四十二人
奈良帝室博物館	總數二千二人內大人千七百二十七人（內無料二十九人）、小兒百七人、學校生徒及教員五十二人、特別縱覽八十六人		

○財政

○公債平均價格　大藏省ノ調査ニ係ル東京株式取引所ニ於ケル去月中ノ諸公債平均價格左ノ如シ（大藏省）

五分利公債	〃	八三・七九	國庫債券整理公債
〃	〃	八三・三五	第二回國庫債券
〃	〃	八五・〇六	〃
〃	〃	八七・二〇	〃
〃	〃	九一・七四	〃
〃	〃	九〇・七〇	〃
〃	〃	九八・〇六	〃
〃	〃	九七・五〇	〃
第三回國庫債券	〃	九六・七三	〃
〃	〃	九六・五〇	〃
甲號五分利公債	〃	九〇・三〇	〃

○產業

○農事試驗場業務功程　新潟縣農事試驗場明治三十九年度業務功程左ノ如ク報告アリ（農商務省）

當場ニ於テハ從來種藝分析、病蟲害驅除ノ五部ヲ置キ業務ヲ分掌セリ今各部ニ於ケル明治三十九年度中ニ施行セル試驗調査及其他ノ事項ヲ擧クレハ左ノ如シ

第一　種藝部

當部ニ屬スル事務ハ田三町四段一畝十九歩、畑三町二段二畝十六歩、合計六町六段四畝五歩ノ圃場中重キヲ占メタニ試驗調査ヲ行ヘリ　即チ水稻ニ關スル試驗ハ二十六種三百六十四區、陸稻二種二十二區、合計百種八百四區ニ及レリ今其主ナル成績ノ概要ヲ述フレハ左ノ如シ

五種百四十三區、麥類十二種九十六區、蕎麥四種十九區、大豆三種十二區、間豆三種十三區、蔬菜類二十種百四十三區、牧草一種六區、雜荷一種二區、櫻草一種五區、柏柳桑樹果樹其他參考試驗十九種八十四區、合計百種八百四區ニ及レリ今其主ナル成績ノ概要ヲ述フレハ左ノ如シ

（一）水稻ニ關スル試驗

種類試驗　水試驗ハ各地ニ於ケル良種ヲ集メ當地方ニ好適セル優良種ヲ選定セントスルニ在リテ四十八種（早稻九、中稻二十一、晩稻十五其他雜三）ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ早稻ヨリ中稻中稻ヨリ晩稻ハ概シテ收量多ク穗ハ最モ少シ即チ平均早稻三石一升七合、中稻三石七升一合、晩稻三石二斗九升二合ニシテ穗ハ五十粒ハ中稻ニ在リテハ美濃早生万七、大助坊主、宮島、愛國、加賀、四國坊主、石白、上州、晩稻ニ在リテハ福山、能登半芒、腰八俵、中善坊主、有芒穗抽、京大黑、穗ニ在リテハ愛國、美濃、高宮万七、大助坊主、荒木白、長穗、福山、腰八俵、京大黑、穗ニ有芒穗抽、能登半芒、能登坊主、穗ハ要稈ト孰モ順次相亞ク有望種ナリトス

播種試驗　水試驗ハ當地方ニ於ケル水稻播種ノ適期ヲ知ラントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）四月十五日播（二）四月二十三日播（三）五月二日播（四）五月十三日播トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（一）（二）三石三升七升五合ニシテ（三）三石八升、（一）二石八斗六升三合（四）二石七斗七升五合ト順次相亞ケリ又四箇年平均成績ニ於テハ（一）（二）（三）（四）ト順次收量劣レリ要スルニ中稻ノ播種期ハ四月中旬ヲ適期トスヘシ

耕土對施肥量試驗　水試驗ハ耕土ノ深淺ト施肥量ノ多少トハ收量ニ如何ナル影響アリヤヲ試ルニ在リテ晩稻能登坊主ヲ用ヒ區別ハ（一）三寸耕無肥料（二）三寸耕普通肥料（三）三寸耕二倍肥料（四）六寸耕無肥料（五）六寸耕普通肥料（六）六寸耕二倍肥料トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ（一）二石一斗一升（二）二石七斗四升（三）二石八斗二升三合（四）二石六斗三升三合、（五）三石（一）二石五斗二合、（六）二石八斗二升三合ノ收量ヲ得タリ今各區ノ肥料代ヲ揭クレハ（一）區及（五）區ハ五圓七十一錢八厘、（三）區及（六）區ハ一圓四十三錢六厘ニ當レリ今其增收步合ヲ見ルニ肥料代一圓ニ付キ（二）區ハ米四斗八升、（三）區ハ二斗一升三合ニシテ（五）區ハ五斗七升四合、（六）區ハ二斗三升九合ニ當レリ要スルニ深耕スルトキハ肥效著シク從テ利益多キモノタルヲ知ルヘシ

石灰施用試驗　肥料トシテ石灰ヲ施シ其效力如何ヲ試ントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）無石灰、（二）石灰十五貫匁、（三）石灰三十貫匁、（四）廐肥二百貫匁、米糠二十貫匁、無石灰（五）同上石灰十五貫匁、（六）同上石灰三十貫匁、（七）同上石灰四十五貫匁、（八）同上石灰六十貫匁トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（六）區ニシテ（五）（四）（三）（七）（八）（二）（一）ト順次相劣レリ又二箇年平均成績ニ於テハ（五）（六）（四）（三）（七）（八）（二）（一）ノ順次ニ在リ

播種期對移植期試驗　一定ノ播種期ニ對シ移植期ヲ異ニセハ收量ニ如何ナル影響ヲ及スヤヲ試ントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）四月二十日播六月一日植（二）同上六月十日植（三）同上六月十日植（四）五月一日植（五）同上六月一日播六月一日植（六）同上六月二十日植（七）五月十日播六月一日植（八）同上六月十日植（九）同上六月二十日植トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（一）區ニシテ（七）（八）（九）（三）區ト順次相劣レリ又二箇年平均成績ニ於テハ（一）（七）（八）（九）（三）區ト順次相劣レリ

燐酸施用法試驗　縣下各郡農事試驗場ト共通應行ニ係リ燐酸ノ施用期ヲ異ニセハ收量ニ如何ナル影響アリヤヲ知ラントスルニ在リテ區別ハ（一）無燐酸（二）過燐酸原肥、（三）揷秧期半量土用入後五日半量追肥、（四）揷秧期三分一土用入前十日及土用入後二十日各三分一ノ施用トシ燐酸ハ電過燐酸石灰ヲ以テシ成分段當リ一貫五百匁外ニ窒素ハ硫酸、アムモニア、加里ハ硫酸加里ヲ以テ成分段當リ各二貫匁ヲ施シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（三）區ニシテ（二）（四）五、（四）、（六）（一）ト順次相劣レリ又二箇年平均成績ニ於テハ（五）（六）（三）（四）（一）ノ順次ニ在リ

肥料種類試驗　各種窒素質肥料ヲ單用シ就カ收量多キヤヲ試ントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）大豆粕（二）菜蟲（三）鰯粉（四）青刈大豆（五）人糞（六）蠶糞トシ各區共窒素一貫五百匁ヲ標準トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ六區ニシテ（五）（一）（四）（三）（二）ト順次相劣レリ

種類對株數試驗　稻種ノ異ナルニ依リテ各種一步ニ對スル適當ナル株數ヲ知ラントスルニ在リテ稻ハ高田早稻、越中坊主、以上早稻、石白、八束、以上中稻、關取、藤登坊主、以上晩稻ヲ用ヒ各種共一步ニ付キ三十株、四十株、五十株ノ三區ト試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ高田早稻、石白、關取ノ如キ分蘖多キモノハ株數ヲ少ク八束、能登坊主ノ如キ前者ニ反スルモノハ株數ヲ多クスルニ利アリテ越中坊主ノ如キハ其中間ニ利アルヲ知レリ

出來過蕩防試驗　地味肥沃ニシテ稻ノ出來過ヲ爲ス場合ニハ如何ナル方法ヲ以テ之ヲ防ク〻キヤヲ試ントスルニ在リテ稻ハ能登坊主ヲ用ヒ肥料ハ段當八束半貫匁、藁灰十五貫匁ヲ施シ區別ハ（一）（四）土用前半株缺損、五寸一歩株數二十株、（二）土用入前十日目ニ地上七寸以上刈取、（三）普通植ヨリ二寸深植、（四）土用前半株缺損、五寸一歩株數二十株、（六）揷秧後常ニ五寸以上刈取ノ深水トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（一）區ニシテ（四）（三）（六）（五）ト順次相劣レリ又六箇年平均成績ニ於テハ（一）（四）（三）（六）（五）ト順次相劣レリ

種植方試驗　縱株間ヲ同一ト爲シ橫株間ノ適當ナル間隔ヲ檢出セントスルニ在リテ稻ハ石白及能登坊主ノ二種ヲ用ヒ各區共縱株間ヲ一尺ト定メ橫株間ヲ（一）一尺（三寸六株）、（二）七寸（四十八株）、（三）六寸（六十株）、（四）五寸（七十二株）、（五）四寸（七十八株）ト爲シ苗數ハ各區共五本植トシテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ石白ハ（一）區、能登坊主ハ（二）區ナリシ又二箇年平均成績ニ於テハ石白ハ（一）（二）區、能登坊主ハ（二）區ノ如キ分蘖多キモノハ間隔ヲ廣クシ之ニ反スル能登坊主ノ如キモノハ狹ク爲スニ利アルヲ知レリ

農因兆候試驗　縣下各郡農事試驗場ト共通シ同一排種方法ノ下ニ試驗ヲ行ヒ毀害ノ兆候ヲ比較セントスルニ在リテ稻ハ高田早稻（早）、毛石白（中）、能登坊主（晩）ノ三種ヲ用ヒ各一步ニ付キ三十六株一本植ト爲シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ中稻ニシテ早稻ノ之ニ次キ晩稻ハ最モ劣レリ是レ本年ノ氣候ハ晩稻成熟期ニ臨ミ雨多ク日照等少カリシニ因レルカ如シ

綠肥施用期試驗　各種綠肥ノ效力及其施用ノ適期ヲ知ラントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）無施肥、（二）青刈蠶豆、（六月一日施用）、（三）葉蓼英（同上施用）、（四）青刈大豆（同上施用）、（五）青刈大豆（六月十五日施用）、（六）青刈大豆（七月一日施用）トシ各區共窒素一貫五百匁ヲ標準トシテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（三）區ニシテ（二）（四）五、（四）、（六）（一）ト順次相劣レリ又二箇年平均成績ニ於テハ（五）（六）（三）（四）（一）ノ順次ニ在リ

肥料種類試驗　各種窒素質肥料ヲ單用シ就カ收量多キヤヲ試ントスルニ在リテ稻ハ石白ヲ用ヒ區別ハ（一）大豆粕（二）菜蟲（三）鰯粉（四）青刈大豆（五）人糞（六）蠶糞トシ各區共窒素一貫五百匁ヲ標準トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ六區ニシテ（五）（一）（四）（三）（二）ト順次相劣レリ

燐酸施用法試驗　縣下各郡農事試驗場ト共通應行ニ係リ燐酸ノ施用期ヲ異ニセハ收量ニ如何ナル影響アリヤヲ知ラントスルニ在リテ區別ハ（一）無燐酸（二）過燐酸原肥、（三）揷秧期半量土用入後五日半量追肥、（四）揷秧期三分一土用入前十日及土用入後二十日各三分一ノ施用トシ燐酸ハ電過燐酸石灰ヲ以テシ成分段當リ一貫五百匁外ニ窒素ハ硫酸、アムモニア、加里ハ硫酸加里ヲ以テ成分段當リ各二貫匁ヲ施シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（三）區ニシテ（二）（四）五、（四）、（六）（一）ト順次相劣レリ又二箇年平均成績ニ於テハ（五）（六）（三）（四）（一）ノ順次ニ在リ

稻作對養鹽試驗　稻田ニ養鹽ヲ爲シ其ノ利害ヲ試ミ農家副業トシテノ得失ヲ知ラントスルニ在リテ區別ハ（一）有鹽（鹽鹽二斗四升）、無鹽ト爲シ各區段當リ千尾ヲ放飼シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ米ノ收量ニ於テハ（一）（二）石六斗六升七合（二）（二）石五斗八升三合ニシテ卽チ有鹽區ハ八升四合ノ增收米ヲ得タリ而シテ收鹽ノ重量ヲ檢セシニ（一）區ハ一貫九百二十匁、（二）區ハ一貫五百三十匁ニ當レリ卽チ假ニ餌料代四十八錢ト見積リ之ヲ引去ルモ尙非常ノ益アルヲ知ルヘシ

第75563号　本文

（二）陸稻ニ關スル試驗

種類試驗　各地ニ於ケル良種ヲ集メ當地方ニ好適ノ種類ヲ選出セントスルニ在リテ十四種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ清國ニシテ九州三重黑毛蜜不知「オイラン」、キンコ坊主早不知、問屋不知早熟坊主赤銳八石、常陸坊主上順次相劣レリ要スルニ清國、黑毛蜜、九州（以上略）三重（中略）等ハ有望種ナリトス

（三）大豆ニ關スル試驗

種類試驗　各地ニ於ケル良種ヲ集メ更ニ當地方ニ好適スル種類ヲ選出セントスルニ在リテ三十三種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量多キハ砂糖、豆生類、刈羽、流谷、鈴子、成、水濱、上總、白崎、毛蟹、英木、赤英、小八月等順次相亞ケリ又累年平均成績ニ於テモ略〻之ト一致セリ

摘心試驗　大豆生育中適當ノ時ニ摘心ヲ爲シ其否ヲサルモノニ比收量ニ如何ナル影響アリヤヲ試ントスルニ在リテ赤英種ヲ用ヒ區別ハ（一）無摘心（二）一回摘心（三）二回摘心ノ三種ニ區分シ其結果ニ據レハ收量最モ多キハ（三）區ニシテ（四）區之ニ亞キ（一）區ハ最モ劣レリ

燐酸加用試驗　大豆ノ肥料トシテ重過燐酸石灰ヲ以テ燐酸ヲ適加施用シ其適量ヲ知ラントスルニ在リテ種類ハ各區共段當リ人尿三十貫匁、木灰十貫匁ヲ施用シ區別ハ（一）燐酸二貫匁加用、（二）燐酸二貫匁加用トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（二）區ニシテ（一）區之ニ亞キ（三）區ハ稍〻劣レリ

（四）大麻ニ關スル試驗

畦幅對播種量試驗　其畦幅ヲ廣狹ト播種量ノ多少トハ收量ニ如何ナル關係アリヤヲ試ントスルニ在リテ種類ハ栃木種ヲ用ヒ區別ハ（一）畦幅一尺二寸七升五合播、（二）畦幅一尺二寸一斗二升播、（三）畦幅八寸七升五合播、（四）畦幅八寸一斗二升播トシ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ製麻量ノ最モ多キハ（一）區ニシテ（四）（二）（三）ノ順次相劣レリ

燐酸適量試驗　其燐酸ノ適量ヲ知ラントスルニ在リテ區別ハ（一）重過燐酸石灰一貫五百匁、（三）同上三貫匁、（四）同上六貫匁トシ各區共ニ外ニ段當人尿八百貫匁ヲ施シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（一）區ニシテ（二）（三）（四）區ト順次相劣レリ

加量適量試驗　其適量ヲ知ラントスルニ在リテ區別ハ（一）無加量、（二）木灰六貫匁、（三）同上十二貫匁、（四）同上二十四貫匁トシ外ニ各區共ニ硫酸、アムモニア十六貫匁、重過燐酸石灰三貫匁ヲ施シ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（二）區ニシテ（四）（一）（三）區ト順次相劣レリ

瓜哇薯種類試驗　各種ニ於テ良種ヲ集メ當地方ニ好適ノ種類ヲ選定セントスルニ在リテ十二種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ「アーリービュチー、オブ（ブロシ）」ニシテ牛芳種類試驗　同上五種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ東京白堂ニシテ東京赤堂之ニ亞キ品質亦優良ナリシ而シテ大和獨逸大補ト順次相劣レリ

胡蘿蔔種類試驗　同上八種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ「オクスハート」ニシテ「チャンケネー」之ニ亞キ品質亦優良ナリシ而シテ東京長、札幌太、「ダンバース」等ハ順次之ニ亞ケリ

蘿蔔種類試驗　同上七種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ聖護院ニシテ宮重方領、練馬、櫻島、澤庵、宮重、守口ト順次相亞ケリ而シテ品質ニ於テハ宮重最モ可良ニシテ方領、練馬等ハ次位ニ在リ

二十日蘿蔔種類試驗　同上四種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ製麻量ノ最モ多キハ「ロングブラックスハニッシュ」、「エーローターニップ」ニシテ「ホワイトターニップ」、「ロングブラックスハニッシュ」ハ順次劣レリ而シテ品質最モ可ナルハ「ホワイトターニップ」ナリトス

蕪菁種類試驗　同上六種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量品質共ニ優良ナルハ聖護院ニシテ各古屋赤小蕪、天王寺、近江緋ノ蕪ト順次相劣レリ

落花生種類試驗　同上二種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量多キハ食用種（百二十八貫匁）ニシテ油用種（八十九貫匁）ハ劣レリトス

（六）雜作物ニ關スル試驗

牧草種類試驗　各地ニ於ケル良種ヲ集メ當地方ニ好適ノ種類ヲ選出セントスルニ在リテ區別ハ（一）「レットクロバー」、（二）「アルファルファ」、（三）「チモシー」、（四）「オーチャードグラス」、（五）「ワントウキーブリウグラス」、（六）「レットトップ」ニシ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ（三）區乃至（六）區ハ（二）區及（三）區中收量最モ多キハ（三）區ニシテ（四）區之ニ亞キ（五）區最モ劣レリ而シテ荳科種（一）區ニシテ本科種中收量最モ多キハ（二）區ナルモ蕪菁種、剛質ニシテ品質佳良ナラス之ト要スルニ牧草栽培上最モ有望ナルハ禾本科種中（四）區及（三）區ニシテ荳科種中（一）區ナルカ如シ

蕪菁種類試驗　同上二種ニ就キテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量多キハ赤柳葉（鈴草九十九貫七百八十匁此油量八百四匁二分）ニシテ赤丸葉（同六十八貫二百八十匁此油量四百九十八匁一分）ニシテ品質ノ點ニ於テハ赤丸葉ハ可良ナリシ

燈草種類試驗　同上五種ヲ用ヒ區別ハ（一）圓原、（二）大鹿、（三）赤原、（四）水戸、（五）深野トシテ試驗ヲ行ヘリ之カ結果ニ據レハ收量最モ多キハ（一）區ニシテ（三）（四）（五）ノ各區ハ順次相劣レリ然レトモ（六）區ハ品質ノ點ニ於テ不良ナリシヲ以テ（四）（五）區ヲ以テ優等トスヘシ

其他當部ニ於テハ試驗調査ヲ有望種苗ヲ選定シ下記ノ如ク記付ヲ爲セリ

又農藝傳習ヲ爲シ或ハ馬耕傳習ニ犯柳行李製造傳習ニ下記ノ如キ成績ヲ得タリ

○米麥相場　去月下半月東京市米麥相場左ノ如シ

玄米及大麥ハ東京米穀問屋組合白米ハ東京白米商同業組合ノ報告ニ依ル　△印（東京府）

（米麦）

玄米（一石当り）

日別	上			中			下		
	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘
十六日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
十七日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
十八日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
十九日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十一日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十二日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十三日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十四日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十五日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十六日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十七日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十八日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
二十九日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
三十日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
三十一日	14	30	00	14	30	00	14	30	00
平均	14	30	00	14	30	00	14	30	00
前年同期平均	14	30	00	14	30	00	14	30	00
比較高低	△	1	50	△	1	50	10	△	1	50

白米（一石当り）

日別	一等二等三等四等五等			無砂混砂搗			外國白米			大麥（一石当り）		
	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘
十六日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
十七日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
十八日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
十九日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十一日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十二日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十三日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十四日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十五日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十六日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十七日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十八日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
二十九日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
三十日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
三十一日	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
平均	14	00	00	14	00	00	14	00	00	14	00	00
前年同期平均	14	50	00	14	50	00	14	50	00	14	50	00
比較高低	△	1	50	△	1	50	△	1	50	△	1	50

○東京米穀取引所定期賣買高　東京米穀取引所ニ於ケル去月下半月定期米賣買石數竝ニ一石平均直段左ノ如シ　即チ賣買石數平均五万五千六百七十五石ニ

第7563号　本文

シテ之ヲ去月同期ノ平均四万六百十五石ニ比スレハ一万五千六十石ヲ増セリ

東京米穀取引所ノ報告ニ依ル

日別	八月限	九月限	十月限	合計
	賣	買	石數	
十六日	二五〇〇	二六〇〇	四八〇〇	七三〇〇
十七日	二六〇〇	二三〇〇	四八〇〇	七二〇〇
十八日	一〇四〇〇	一〇六〇〇	二〇四〇〇	二〇六〇〇
十九日	二四〇〇	二五〇〇	四八〇〇	七三〇〇
二十日	三一〇〇	五三〇〇	一〇六〇〇	一七〇〇
二十一日	五〇〇〇	四九〇〇	一〇五〇〇	一五五〇〇
二十二日	四九〇〇	一三〇〇	五〇〇〇	六〇八〇〇
二十三日	四〇〇〇	七〇〇〇	三三〇〇	四三五〇〇
二十四日	二八〇〇	三九〇〇	三〇〇〇	三七〇〇
二十五日	三八〇〇	七三〇〇	四四〇〇	七七〇〇
二十六日	二一〇〇	七〇〇〇	五二〇〇	一二〇〇
二十七日	二〇七〇〇	四〇〇〇	六〇〇〇	一〇七〇〇
二十八日	三一〇〇	一〇七〇〇	一〇六〇〇	一〇六〇〇
二十九日	三一〇〇	一〇七〇〇	一〇六〇〇	一〇六〇〇
三十日	二七〇〇	四〇〇〇	六〇〇〇	一〇〇〇〇
三十一日	二〇七〇〇	四〇〇〇	六〇〇〇	一〇〇〇〇
合計	五一、一〇〇	七〇、一〇〇	一二六、二〇〇	一九七、三〇〇
平均	四、二六七	五、八五〇	一〇、五〇〇	一六、四二五

○深川倉庫在米高　東京廻米問屋市場ニ於テ調査セル去月下半月深川倉庫在米高竝ニ輸出入額左ノ如シ（東京府）

日別	持越高 内國米	持越高 外國米	輸出高 内國米	輸出高 外國米	輸入高 内國米	輸入高 外國米	差引現在高 内國米	差引現在高 外國米
	俵	袋	俵	袋	俵	袋	俵	袋
十六日	四一六、六二〇	三五八、一二九	二、六九九	二、九九	一九、八九九	三、三二二	四一六、八六八	三五八、八二一
十七日	四一六、八六八	三五八、八三二	一〇、九九四	二、二四	一八、一〇九	三、三二二	四一六、〇一三	三五八、八三〇
十八日	四一四、〇一三	三五九、一三〇	一〇、三三一	二、二四	一、九二四	一、二二二	四一四、〇一三	三五九、一三〇
十九日	三九九、三六七	三五七、四七九	一八、〇九四	一、六二	一、八〇一	四、〇九〇	三九九、三六七	三五七、四七九
二十日	三九九、三六七	三五八、四四九	一七、六二一	一、六二	七六六	三二、〇八六	三九八、九四七	三五八、四四九
二十一日	三九八、九四七	三五八、九五五	一八、六二一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十二日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十三日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十四日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十五日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十六日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十七日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十八日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
二十九日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
三十日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
三十一日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
合計	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
同月朝日	三九八、九二六	三五八、九五五	一八、〇四一	一、六二	一、九二一	三二、〇八六	三九八、九二六	三五八、九五五
比較増減			九、〇〇一	八、九八四	八、九八四	七、五三七		

○通運

航路標識管理所廻汽船羅州丸ハ本州、九州、琉球間東州及四國沿岸航路標識視察ノタメ水月四日檜濱ヲ出港セリ（逓信省）

○孟買綿花市況　孟買ニ於ケル綿花市況ニ付キ同地駐在領事藤田敏郎ヨリ本月五日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

綿産地雨多ク多少被害アルモ概シテ農作現物ハ紡績向ノ需用買アルノミ輸出向ハ現先共需要殆トナク市況騰氣ナリ現「フハイン、プロート」二一〇「フハイン、ベンガル」一七九、「フハイン、アコラ」一九二、三月積「グード、プロート」二六在荷三十四万

○里昂生絲及羽二重市況　里昂ニ於ケル生絲及羽二重市況ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生清水潤之助ヨリ本月五日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

去月二十五日ノ生絲ハ一般ニ氣迷ノタメ何分頭重ク本邦絲ハ一法方下押」羽二重ハ先安見込ニテ實行ナシ四十三半見當

○在外公館報告

○全國氣象

九月六日

觀測所	氣壓 午前八時六時	溫度 午前八時六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量	天氣
函館	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
室蘭	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
寿都	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
小樽	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
留萌	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
稚内	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
網走	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
釧路	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
根室	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
帯廣	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
札幌	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
岩内	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
寿都	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
山形	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
秋田	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
青森	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宮古	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
盛岡	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
福島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
仙台	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
新潟	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
高田	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
長野	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
甲府	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宇都宮	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
前橋	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
熊谷	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
水戸	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
銚子	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
東京	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
横浜	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
横須賀	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
館山	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
大島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
三宅島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
八丈島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
父島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
名古屋	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
岐阜	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
長野	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
高山	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
金澤	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
福井	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
彦根	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
京都	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
大阪	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
神戸	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
和歌山	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
鳥取	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
松江	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
浜田	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
岡山	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
広島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宇部	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
山口	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
萩	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
福岡	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
佐賀	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
長崎	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
佐世保	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
厳原	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
福江	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
熊本	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
阿蘇	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
大分	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宮崎	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
鹿児島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
名瀬	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
那覇	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宮古	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
石垣島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
台北	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
澎湖島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
淡水	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
基隆	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宜蘭	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
花蓮港	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
台東	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
恒春	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
澎湖島	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
淡水	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
基隆	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
宜蘭	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
花蓮港	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
台東	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴
恒春	三〇〇	六〇	六六	五六	北西	一		快晴

○觀象

○全國天氣豫報

自九月八日午後六時　至九月九日午後六時

第一區　北又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模様アリ

第二區　北又ハ東ノ風、概ネ曇但シ驟雨ノ模様アリ

第三區　第二區ニ同シ

第四區　南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ驟雨ノ模様アリ

第五區　北又ハ東ノ風、概ネ曇但シ晴模様ノ處アリ

第六區　第五區ニ同シ

第七區　第四區ニ同シ

第八區　第五區ニ同シ

第九區　第二區ニ同シ

第十區　第二區ニ同シ

八日發

○東京地方天氣豫報

北又ハ東ノ風、曇

○地震　青森ノ地震報告左ノ如シ

九月七日　午後六時十二分三十四秒　微（感覚ナシ）

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　德島縣名西郡

事業ノ種類　道路開鑿

起業地　德島縣名西郡石井町、阿野村地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　兵庫縣名西郡

事業ノ種類　道路開鑿

起業地　兵庫縣名西郡高千住町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　東京瓦斯株式會社

事業ノ種類　瓦斯製造所擴張

起業地　東京府北豐島郡南千住町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　岩國電氣軌道株式會社

事業ノ種類　軌道敷設

起業地　山口縣玖珂郡麻里布村、岩國町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　山代軌道株式會社

事業ノ種類　軌道敷設

起業地　石川縣江沼郡山代村、勅使村、庄村、勅橋村地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ノ種類　水道敷設

起業地　福岡縣企救郡中谷村、柳ヶ浦村、門司市地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　愛知縣西春日井郡清水町、杉村組合

事業ノ種類　道路竝溝渠開鑿

起業地　愛知縣西春日井郡清水町、杉村地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　湊鐵道株式會社

事業ノ種類　鐵道敷設竝道路溝渠變更

起業地　茨城縣那珂郡勝田村、中野村、湊町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　東京瓦斯株式會社

事業ノ種類　瓦斯製造所擴張

起業地　東京府北豐島郡南千住町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　岩國電氣軌道株式會社

事業ノ種類　軌道敷設

起業地　山口縣玖珂郡麻里布村、岩國町地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　山代軌道株式會社

事業ノ種類　軌道敷設

起業地　石川縣江沼郡山代村、勅使村、庄村、勅橋村地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

第7563号

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ使用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　姫路電燈株式會社
事業ノ種類　電柱建設
起業地　兵庫縣神崎郡寺前村、鶴居村、甘地村、福崎村、中寺村、香呂村、砥堀村、飾磨郡水上村地内

右公告ス

明治四十一年九月九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○證票無效

尾張八八號　專賣局官吏證票　一葉
右紛失ノ旨屆出ニ依リ無效トス

明治四十一年九月　專賣局

○及第證書及合格承認書取消

東京府平民吉村義一ニ授與シタル明治四十年五月十一日附醫術開業前期試驗及第證書及同年十月二十一日附同後期學試驗合格承認書ハ取消シタル旨試驗委員長ヨリ報告セリ

明治四十一年九月　文部省

○講習生募集

本院ニ於テ左ノ通者病法講習生ヲ募集ス志願者ハ願書ニ履歷書ヲ添ヘ來ル十月三日マテニ願出テ入學試驗目時ニ出頭スヘシ

但シ規則書ヲ要スル者ハ事務室ニ申出ツヘシ

明治四十一年九月　東京帝國大學醫科大學附屬醫院

講習年限　三箇年（給費）
年齢等　滿二十年以上三十年以下ノ女子ニシテ家事ニ係累ナキ者
入學試驗科目　高等小學校卒業ノ程度

○開院

案畜病院夏期休業中閉院ノ處本月十一日ヨリ開院ス

明治四十一年九月　東京駒場　東京帝國大學農科大學

○森林主事特別任用試驗及考試

來ル十月一日ヨリ長野市、新潟市ニ於テ森林主事特別任用試驗及同考試ヲ施行ス志願ノ者ハ明治三十六年十二農商務省令第十三號森林主事特別任用規則ヲ知悉シ本月二十三日マテニ履歷書及身分、職業、年齢及兵役ニ關スル證明書等ヲ添ヘ當廳ニ到達スヘキ樣願書ヲ差出スヘシ

試驗科目

一　現行法令講述、刑事及林務ニ關スルモノ）
一　作文（片假名交リ文及往復文）
三　筆算（算數學全部）

願書ニハ受驗希望場所ヲ欄外ニ朱記スヘシ

明治四十一年九月　長野大林區署

講習科目

一　筆算（加減乘除）
二　作文（片假名交リ文及往復文）
三　筆算（算數學全部）
四　珠算
五　筆寫（楷行）

老試科目

明治四十一年九月　長野大林區署

○證券保管通帳亡失

左記證券保管通帳亡失ニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十一年九月

記番號	預ケ人氏名	數	政治	生地
恩わ 四〇〇一二	松浦政吉	一	恩て 五七一 恩ほ 二二七七	渡邊政治 佐六

郵便爲替貯金管理所

○村役場位置變更

久世郡大久保村役場位置ヲ大字廣野小字西裡九十四番地ニ變更ノ件去月三十一日認可セリ

明治四十一年九月　京都府

○購買入札

第一號　胃管「カテーテル」　百一具
第二號　尿道注射器　百五十三箇
第三號　灌腸器　二百二十二具
第四號　革帽　二十四箇
第五號　體温計　千八十箇
第六號　烙白金　五十具
第七號　同　五十八具
第八號　同　五十八具
第九號　同　五十具
第十號　同　五十四箇
第十一號　腰盤（三ツ組）　九十組
第十二號　卷尺　二百八十八箇
第十三號　麻藥蘇用器　百具
第十四號　同　百二十九具
第十五號　同　百具
第十六號　檢眼鏡及視力表　千二百八具
第十七號　檢水器械　百三十具
第十八號　「ゴム」止血帶　千六百九十九箇
第十九號　淺川氏雲扶斯診斷器　四百二具
第二十號　氣管管子　三百箇
第二十一號　同　三百箇
第二十二號　同　三百九箇
第二十三號　同　三百箇
第二十四號　耳鼻咽喉器械中ノ甲　百三十具
第二十五號　同（同）　百二十八具
第二十六號　同（小）　二百具
第二十七號　同（同）　百五十具
第二十八號　齒科鑷　百二十八具
第二十九號　同　百五十三具
第三十號　小秤　千二百六十八具
第三十一號　同　五百十三具
第三十二號　齒科器械　百二十八具
第三十三號　同　百二十四具
第三十四號　小反射鏡　六十六箇
第三十五號　尿器　四百五十二枚
第三十六號　避病衣　三十四箇
第三十七號　洗盤　百具
第三十八號　雜用窯　三十二箇
第三十九號　暖滅菌器　百具
第四十號　同　百具
第四十一號　同　百具
第四十二號　蒸滅菌器「ガーゼ」鉗子　二箇
第四十三號　體温計　三箇
第四十四號　灌水器　二箇
第四十五號　秤（中）　一具
第四十六號　秤（小）　一具
第四十七號　鐵臼（小）　一具
第四十八號　醫療囊　一具
第四十九號　醫療囊　一具
第五十號　齒科囊　一具
第五十一號　一般物固定器　一具
第五十二號　醫療囊　二十二具
第五十三號　咽喉滅菌器　二具
第五十四號　咽喉塗藥挾　二具
第五十五號　醫療囊　八箇
第五十六號　雜用鋏　一具
第五十七號　車砲　二具
第五十八號　咽喉用塗藥挾　四箇
第五十九號　刷毛容器　三箇
第六十號　雛被架　二十箇
第六十一號　灌水器　一具
第六十二號　烙白金　九箇
第六十三號　體温計　三箇
第六十四號　柄附凹面鏡　三箇
第六十五號　秤（大）　二箇
第六十六號　化學天秤　二具
第六十七號　體重計　四具
第六十八號　「ストリー」血入　一箇
第六十九號　縛帶卷　二具
第七十號　隙用滅菌器　二具
第七十一號　診察箱　一箇
第七十二號　灌水器　五箇
第七十三號　栓塞器　五箇
第七十四號　白金皿　一箇
第七十五號　顯微鏡（小）　二具
第七十六號　氣壓計　一具
第七十七號　研磨器　一具
第七十八號　胃洗器　一具
第七十九號　加温洗眼裝置　一具
第八十號　濾菌器　一具
第八十一號　咽喉塗藥挾　二箇

第八十二號　刷毛容器　二箇
第八十三號　雛被架　二十七點
第八十四號　灌水器　九箇外十七點
第八十五號　烙白金　十箇外四點
第八十六號　暖血帶　一具外十七點
第八十七號　柄付凹面鏡　二箇外四點
第八十八號　秤（中）　一具外八點
第八十九號　化學天秤　一具外二點
第九十號　體重計　一具外三點
第九十一號　「ストリー」血入　一具外五點
第九十二號　縛帶卷　一具外八點
第九十三號　隙用滅菌器　一具外六點
第九十四號　鐵臼（大）　二箇外四點
第九十五號　白金皿　一具外一點
第九十六號　氣壓計　一具外一點
第九十七號　顯微鏡（小）　一具外二十二點
第九十八號　研磨器　一具外十四點
第九十九號　胃洗器　一具外十三點
第百號　以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ滿二年以上其業ニ從事セル者ニ限ル

右勝買ス入札望ノ者ハ當廠ニ出頭（開廠時間内）入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上營業證明書ハ水月十五日マテニ入札者ハ同十六日午前十時入札保證金ヲ添ヘ差出スヘシ即時開札ス

明治四十一年九月九日　陸軍衛生材料廠

第一號　寢袋掛札外百五十二點　仙臺山砲兵第一大隊納
第二號　同　百九十二點　若松歩兵第六十五聯隊納
第三號　同　二百十八點　高田歩兵第五十八聯隊納
第四號　同　二百二十二點　同騎兵第十七聯隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ軍隊官衙ノ物品供給ニ從事スルコトヲ郡區市町村長ノ證明セル者ニ限ル此證明書ハ水月十五日マテノ内當部ニ送キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上同十六日午時限當部入札ニ入札スヘシ即時開札ス

明治四十一年九月九日　第二師團經理部

第一號　繃米　八十石
第二號　同　八十石
第三號　同　二百十三石
第四號　同　九十六石
第五號　同　二百八石
第六號　同　二十八石
第七號　同　四十一石
第八號　大麥　八千四百五十一貫匁
第九號　同　一万三千六百貫匁
第十號　同　二万千九百八貫匁
第十一號　同　八万三千九百貫匁
第十二號　同　三十貫匁

下關屯在部隊納
小倉屯在部隊納
北方屯在部隊納
大分屯在部隊納
福岡屯在部隊納
嚴原屯在部隊納
鷄知屯在部隊納
下關屯在部隊納
郡山屯在部隊納
郡九號　同　下關屯在部隊納
第十號　同　下關屯在部隊納
第十一號　同　下關屯在部隊納
第十二號　同　下關屯在部隊納

第一號　同　二百二十二點　同野砲兵第十九聯隊納
第二號　同　二百二十二點　同輜重兵第十三大隊納
第三號　同　二百十八點　樫本歩兵第五十七聯隊納
第四號　同　二百十六點　小千谷工兵第十六大隊納
第五號　同　二百二十二點　同野砲兵第十九聯隊納
第六號　同　二百二十二點　同輜重兵第十三大隊納
第七號　同　二百十八點　樫本歩兵第五十七聯隊納
第八號　同　二百十六點　小千谷工兵第十六大隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル其證明書ハ入札前日マテニ提出スヘシ

右勝買ス入札望ノ者ハ入札前日マテ（執務時間内）ニ第四號ハ歩兵第七十二聯隊ニ、其他ハ當部ニ入札心得書、契約書案及標本熟覽ノ上本月二十四日午前十時マテニ第四號ハ歩兵第七十二聯隊ニ、其他ハ當部ニ入札スヘシ即時開札ス

明治四十一年九月九日　第十二師團經理部

一錫　二万基
一亞鉛地金　二万基
一眞鍮板　以下三厳
一重油　五十噸
一電線　五千「メートル」

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右勝買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上入札當日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス

明治四十一年九月九日　横須賀海軍工廠會計部

一同　五百「メートル」
一汽鑵用引抜鋼管　以上本月二十五日入札
一同　六百七十三本　來ル十月十五日入札

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル其證明書ハ入札前日マテニ提出スヘシ

右勝買ス入札望ノ者ハ當廠ニ就キ入札人心得書、契約書案、標本、圖面及此契約ハ帝國鐵道廳計理部長國師民嘉擔任ス

明治四十一年九月九日　帝國鐵道廳計理部

一松丸太（生皮附）　八點
右勝買ス入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス

明治四十一年九月九日　九州帝國鐵道管理局

一松脂類　門司納
一藷蕷管　八點
一蠟燭類　三點
一帆布製水管　七點
一鐵子　四點

以上神戸納
右本月二十四日神戸營業事務所ニ於テ入札執行
以上入札保證金賣買總代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一刷毛類
一綴子
一支線締金物

右勝買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス

明治四十一年九月九日　東京監獄

一鐵管類　四點
以上新橋納
右本月十六日當部ニ於テ入札執行
一電車用品　五點
一銅及眞鍮類　五點
以上新橋納
一鐵類　四點
一乾白「レッド」　五千七百封
以上上野納
右本月二十五日當部ニ於テ入札執行
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

明治四十一年九月九日　帝國鐵道廳計理部

第75563号

第一號把束用麻絲二万玉　第二號第一種鉄領木札外一點　第三號八匁繊綿外二點
以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（國未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ヲ明治四十一年五月迄借省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札書ヲ提出スヘシ

明治四十一年九月九日　東京郵便局

○購買入札公告中訂正

昨八日本欄内掲載當部購買入札公告中入札期日（二十三日）ヲ「二十四日」ニ訂正ス

明治四十一年九月九日　第一師團經理部

○工事請負入札

一横濱税關造物置書籍工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕様書及現場等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限本關ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
一横濱税關小蒸汽船新造工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕様書及繪圖面等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限本關ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
一年大藏省令第九號ニ依ル資格ヲ要ス
以上契約ハ神戸税務監督局長今村次吉擔任ス

明治四十一年九月九日　横濱税關

右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕様書及繪圖面等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限入札
此契約ハ神戸税務監督局長今村次吉擔任ス

明治四十一年九月九日　神戸税務監督局

一佐賀步兵五十五聯隊練兵場敷地地平均排水溝新設工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金請負金高百分ノ十、入札者ハ滿二年以上引續キテ資格證明書ハ入札前日マテ（執務時限中）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、設計書、圖面及現場等熟覽ノ上本月二十六日午前十一時限入札ス
此契約ハ陸軍建築部小倉支部長千秋直之擔任ス

明治四十一年九月九日　在久留米市　臨時陸軍建築部小倉支部

一「コンクリート」上新築工事　煉瓦造三階建（地中室共）三百三十四坪二合五勺
右入札ニ付シ本月十六日午前十時三十分當部ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ當掛ニ就キ仕様書、繪圖面東京帝國大學工事故物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ヲ見積金額ニ分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歴ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ東京帝國大學臨時建築掛長山口孝吉擔任ス

明治四十一年九月九日　東京帝國大學臨時建築掛

株式會社横濱中央銀行監査役ヲ改選シ左ノ者當選就任ス
一監査役ノ氏名住所
横濱市本町一丁目十六番地
同市翁町二丁目十九番地
同市野毛町一丁目六番地
同市不老町一丁目二十一番地
株式會社横濱中央貯蓄銀行監査役ヲ改選シ左ノ者當選就任ス
一監査役ノ氏名住所
横濱市本町一丁目十六番地
同市翁町二丁目十九番地
同市野毛町一丁目六番地
同市不老町一丁目二十一番地
小川富造
鈴木善兵衛
稲垣榮造
淺井龍吉

横濱市本町一丁目十六番地
同市翁町二丁目十九番地
同市野毛町一丁目六番地
同市不老町一丁目二十一番地
株式會社横濱中央貯蓄銀行監査役ヲ改選シ左ノ者當選就任ス
一監査役ノ氏名住所
横濱市本町一丁目十六番地
同市翁町二丁目十九番地
同市野毛町一丁目六番地
同市不老町一丁目二十一番地
小川富造
鈴木善兵衛
稲垣榮造
淺井龍吉

横濱税關造物置書籍工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕様書及現場等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限本關ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
一横濱税關小蒸汽船新造工事　入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ本關ニ出頭入札規則、契約書案、仕様書及繪圖面等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限本關ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
一年大藏省令第九號ニ依ル資格ヲ要ス
以上契約ハ神戸税務監督局長今村次吉擔任ス

明治四十一年九月九日　横濱税關

右請負望ノ者ハ當局ニ就キ入札規則、契約書案、仕様書及現場等熟覽ノ上本月二十六日午前十一時限入札
此契約ハ神戸税務監督局長今村次吉擔任ス

明治四十一年九月九日　神戸税務監督局

明治四十一年九月九日　臨時陸軍建築部小倉支部

一「コンクリート」上新築工事　煉瓦造三階建（地中室共）三百三十四坪二合五勺
右入札ニ付シ本月十六日午前十時三十分當掛ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ當掛ニ就キ仕様書、繪圖面東京帝國大學工事故物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ヲ見積金額ニ分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歴ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ東京帝國大學臨時建築掛長山口孝吉擔任ス

明治四十一年九月九日　東京帝國大學臨時建築掛

株式會社顔面商会ヲ托販賣所登記事項中左ノ通變更ス
一社員（亀田竹三郎持分ノ内一千二百五十圓ヲ眞壁郡下館町四百二十五番地金田嘉七ニ於テ譲受ケ同人ハ之ヲ受ケ有限責任ニテ入社セリ
右明治四十一年九月三日登記　下妻區裁判所下館出張所

株式會社醫盟貿業銀行登記事項中左ノ通變更ス
株式會社醫盟貿業銀行小山支店及御殿場支店登記事項中左ノ通變更ス
一株式會社御殿銀行小山支店ハ明治四十一年九月一日左ノ地ニ移轉ス　靜岡縣駿東郡六合村小山九十
右明治四十一年九月三日登記　靜岡區裁判所

株式會社變更登記
株式會社御殿銀行小山支店及御殿場支店登記事項中左ノ通變更ス
一株式會社御殿銀行小山支店ハ明治四十一年九月一日左ノ地ニ移轉ス　靜岡縣駿東郡六合村小山九十
右明治四十一年九月三日登記　靜岡區裁判所

株式會社變更登記
株式會社御殿銀行小山支店及御殿場支店登記事項中左ノ通變更ス
一株式會社御殿銀行小山支店ハ明治四十一年九月一日左ノ地ニ移轉ス　靜岡縣駿東郡六合村小山九十
右明治四十一年九月三日登記　靜岡區裁判所

株式會社變更登記
株式會社醫盟貿業銀行登記事項中左ノ通變更ス
一取締役林原太郎次郎ハ明治四十一年八月十九日辭任ス

一臨時總會ノ決議ニ因リ左ノ通變更ス
一株主總會ノ決議ニ因リ廢止ス
愛知縣知多郡內海町大字內海五百九十一番戶株式會社知多貯蓄銀行內海支店ハ明治四十一年六月二十八日臨時株主總會ノ決議ニ因リ廢止ス
愛知縣知多郡內海町大字內海六百四十二番戶株式會社知多貯蓄銀行師崎出張所
愛知縣知多郡內海町大字內海六百四十二番戶株式會社知多貯蓄銀行師崎出張所ハ明治四十一年六月二十八日臨時株主總會ノ決議ニ因リ廢止ス
愛知縣知多郡內海町大字內海五百九十一番戶株式會社知多貯蓄銀行內海支店ハ明治四十一年六月二十八日臨時株主總會ノ決議ニ因リ左ノ通變更ス
株式會社知多貯蓄銀行師崎出張所
愛知縣知多郡師崎町大字師崎字島四十四番地株式會社知多貯蓄銀行師崎出張所ハ明治四十一年六月二十八日臨時株主總會ノ決議ニ因リ廢止ス
愛知縣知多郡內海町大字內海六百四十二番戶株式會社知多貯蓄銀行師崎出張所ハ明治四十一年六月二十八日臨時株主總會ノ決議ニ因リ左ノ通變更ス
株式會社知多貯蓄銀行內海支店及出張所ヲ設置ス
愛知縣知多郡野間村大字野間乙二百六十一番戶株式會社知多貯蓄銀行野間支店
愛知縣知多郡常滑町甲四百四十一番戶株式會社知多貯蓄銀行常滑支店
愛知縣知多郡內海町大字山海二百十三番戶株式會社知多貯蓄銀行山海出張所
愛知縣知多郡師崎町大字大井三百二十六番戶株式會社知多貯蓄銀行大井出張所
愛知縣知多郡坂出町大字古場三十一番戶株式會社知多貯蓄銀行古場出張所

明治四十一年九月二日登記
右公告ス

半田區裁判所內海出張所

商業登記變更
愛知縣碧海郡安城町大字安城字東明治二十八番第二ノ一地株式會社衣浦貯金銀行安城支店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役伊東孫左衛門ハ明治四十一年八月十六日死亡
明治四十一年九月二日登記
右公告ス

岡崎區裁判所知立出張所

明治四十一年九月二日

株式會社變更
愛知縣碧海郡大濱町四百三十九番戶株式會社衣浦貯金銀行大濱支店登記事項中左ノ通變更ス
一專務取締役伊東孫左衛門ハ明治四十一年八月十六日死亡シ後任者伊東雅次郎ハ就任セリ
右公告ス

明治四十一年八月三十日

西尾區裁判所新川出張所

商業登記變更
愛知縣幡豆郡一色村大字一色四百七十六番戶株式會社衣浦貯金銀行一色支店登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役伊東孫左衛門ハ明治四十一年八月十六日死亡シタリ
明治四十一年八月三十一日登記
右公告ス

西尾區裁判所一色出張所

合資會社長瓦社桑名支店登記事項中左ノ如ク變更
一本店所在地ヲ紀伊國東牟婁郡新宮町二千四百二十五番地ノ三ヘ移轉
右明治四十一年九月二日登記

四日市區裁判所桑名出張所

合名會社變更登記
一埼玉縣幾物合名會社登記事項中社員坂井郡春江村境第二十四號七番地持田稻吉同所第二十三號三十番地藤田敬九同所第二十三號十一番地吉岡秀松以上三名明治四十一年九月二日總社員ノ同意ニ依リ退社シタルニ依リ變更ヲ登記ス
右明治四十一年九月二日登記

三國區裁判所

合名會社春作商店登記事項中左ノ通變更セリ
一明治四十年九月三日鹿島郡七尾町字府中町百八十二番地春成はるハ社員春成ふきノ出資額金三百圓ヲ讓受ケ入社シ春成ふきハ退社ス
右明治四十一年九月三日登記

七尾區裁判所

一商號
一本店
一目的
一設立ノ年月日
一資本ノ總額
一株ノ金額
一各株ニ付拂込ミタル株金額
一公告ヲ爲ス方法
一取締役ノ氏名住所

能登海陸運輸株式會社
石川縣鹿島郡矢田郷村字矢田新ニノ部六十九番一地
運送業
明治四十一年八月二十六日
金一万二千圓
金五十圓
金十五圓
所轄區裁判所ノ公告ヲ爲ス新聞紙ニ掲載ス
珠洲郡寶立村字鵜飼ニノ七十五番地
同郡正院村字正院二十ノ二十二番地
同郡若山村字廣瀬七ノ七十二番地
同郡飯田町十ノ七十六番地
珠洲郡蛸島村字ニノ三十一番地
同郡飯田町十五ノ六十一番甲地
鹿島郡七尾町字府中町八十七番地
設立ノ日ヨリ滿三十箇年

七尾區裁判所

一存立ノ時期
右明治四十一年九月三日登記

七尾區裁判所

合名會社登記更正　商號富山盛信所トアルヲ合名會社富山盛信所トス
合名會社富山盛信所解散登記　明治四十一年八月三十日總社員ノ同意ニ依リ解散ス　清算人ノ氏名住所富山縣婦負郡鵜坂村大字分田村一一一七番地安川鑑次郎
合資會社設立登記　商號合資會社富山盛信所　本店富山縣富山市惣曲輪二三番地　目的、諸事ノ代理媒介及活版印刷業　設立ノ年月日、明治四十一年八月三十日　存立ノ時期、設立ノヨリ滿十箇年、代表社員ノ氏名、黑田敬次　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及資任、黑田敬次富山縣富山市惣曲輪二四番地一金二百圓也無限、安川鑑次郎同縣婦負郡鵜坂村大字分田村一一一七番地一金二百圓也無限、中山次兵衛同縣富山市桃井町二八番地一金一百圓也有限、津田平八同縣同市千石町二四〇番地一金一百圓也有限、竹藤初次郎同縣中新川郡早月加積村大字大島新村一六〇二番地一金一百圓也有限、和泉直一同縣同郡中加積村大字堀江村一九三三番地一金一百圓也有限、本多幸次同縣婦負郡鵜坂村大字和田新村三六〇番地一金二百圓也無限
右明治四十一年九月二日登記

富山區裁判所

一商號
一營業種類
一商號使用者ノ氏名住所
右明治四十一年九月三日登記

村田商店
酒類醬油能樂販賣
富山縣婦負郡八尾町大字下新町一四四四番地
富山縣婦負郡八尾町大字下新町一四四四番地

富山區裁判所八尾出張所

代木物產株式會社登記變更　監査役任期滿了ニ付改選ノ上富山縣高岡市流水町五十一番地神初八右衛門就任
右明治四十一年九月三日登記

高岡區裁判所

廣島屠畜株式會社登記事項取締役及監査役任期滿了ニ付明治四十一年八月三十一日改選ノ結果左ノ者當選就任セリ
一取締役廣島市大手町二丁目五十三番地木村仙次郎同市猿樂町二十三番地西村松藏同市大手町九丁目二百三番地山口縣平三同市大手町一丁目五番地松本武兵衛同市立町五十二番地清水靜治監査役廣島市福島町七十七番地中田駒四郎同市京橋町七十七番地米田元助
一株式會社廣島貯蓄銀行登記事項中本店所在地ヲ左ノ如ク移轉セリ
右各明治四十一年九月三日登記

廣島區裁判所

廣島市中島新町一番地

商號廢止
愛媛縣北宇和郡宇和島町大字袋町六十三番地第一末廣吉三郎使用ノ商號かねもちや呉服店ハ明治四十一年九月一日廢止ス
右明治四十一年九月一日登記

宇和島區裁判所

合名會社設立登記
商號合名會社かねもちや呉服店本店愛媛縣北宇和郡宇和島町大字袋町六十三番地第一目的呉服太物販賣業設立ノ年月日明治四十一年九月一日社員ノ氏名住所及出資額金一万圓愛媛縣北宇和郡宇和島町大字袋町六十三番地第一末廣吉三郎金一万圓愛媛縣北宇和郡宇和島町大字袋町八十三番地末廣高遺存立ノ時期明治五十一年八月三十一日迄
右明治四十一年九月一日登記

宇和島區裁判所

米子農產株式會社變更登記　各株ニ付九圓拂込ミタルニ依リ各株ニ付拂込金額ヲ三十圓ト變更ス
右明治四十一年九月三日登記

米子區裁判所

明治四十一年九月二日阿部酒造合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一大分縣豐前國下毛郡中津町千五百五十二番地ノ一中津支店　金二千圓　山口郡瀨高町大字下庄千七百八十六番地　無限責任
右明治四十一年九月五日登記

柳井津區裁判所

明治四十一年九月五日株式會社百三十銀行八幡支店登記事項中左ノ通變更ス
一大分縣豐前國下毛郡中津町千五百五十二番地ノ一中津支店　金二千圓　山口郡柳瀨高町大字上庄四百四十九番地　無限責任
右明治四十一年九月五日登記

柳河區裁判所

明治四十一年九月五日株式會社百三十銀行八幡支店登記事項中左ノ通變更ス
一大分縣豐前國下毛郡中津町千五百五十二番地ノ一中津支店

小倉區裁判所黑崎出張所

株式會社中津貯金銀行八屋支店登記事項中明治四十一年九月二日左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ノ處明治四十一年八月三十日株主總會ノ決議ニ依リ大分縣下毛郡中津町千二百九十四番地中山又二郎同所千五百地井上鉄郎同所千五百八十番地千五百八十一番地桑園長次郎同所九百十九番地幸島松太郎當選就任ス
右明治四十一年九月二日登記

行事區裁判所八屋出張所

合資會社鹿本漆器製造所登記事項中左ノ通變更ス　代表社員福田壽一郎辭任ニ付明治四十一年八月二十四日總社員ノ決議ニ依リ村田半藏ヲ代表社員ニ選任セリ
右明治四十一年九月三日登記

鹿本區裁判所

商號登記玉城屋本店登記事項中明治四十一年九月一日商號變更ニ依リ商號使用者ヲ仙臺市外記丁一番地大庭國之助ト變更ス
同明治四十一年九月四日共ノ營業所ヲ仙臺市外記丁一番地ニ移轉ス
右明治四十一年九月四日登記

仙臺區裁判所

株式會社七十七銀行鹽釜登記事項中明治四十一年八月三十日株主總會ニ於テ取締役補缺選擧ノ結果左ノ通就任ニ付變更ス
一取締役ノ氏名住所
同取締役伊澤平藏ハ明治四十一年八月三十一日辭任ニ付抹消ス
右明治四十一年九月三日登記

仙臺區裁判所鹽釜出張所

株式會社七十七銀行石卷支店登記事項中左ノ通變更ス
一選任取締役　東京市牛込區市谷仲之町五十八番地　土岐　横
一辭任取締役　仙臺市上杉山通十七番地　伊澤平藏
右明治四十一年九月三日登記

石卷區裁判所

商事會社登記
合名會社解散登記
鈴木合名會社總社員ノ同意ニ依リ明治四十一年八月二十九日解散シタリ
精算人選任登記
明治四十一年八月二十九日總社員ノ同意ニ依リ左記ノモノヲ精算人ニ選任シタリ　若松市大町三四ノ壓二十七番地　鈴木久助
右明治四十一年九月三日登記

若松區裁判所

和賀輕便人車鐵道株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年八月二十八日株主總會ニ於テ取締役改選ノ結果左ノ五名就任ス
和賀郡岩崎村山口番外地　廣瀨爲久
同郡同村大字同番外地　雨宮才次郎
同郡黑澤尻町々分百四十八番戶　郡司金助
同郡同町大字同二百六十四番戶　伊藤治郎助
同郡同町大字同百七十五番戶　三浦清太郎
右明治四十一年九月四日登記

花卷區裁判所黑澤尻出張所

日高汽船株式會社登記事項中取締役福島耕叟ハ明治四十一年八月二十一日死亡ス
右明治四十一年九月一日登記

函館區裁判所

日本郵船會社登記事項中株主總會ノ決議ニ依リ明治四十一年八月三十一日左ノ支店及出張所ヲ廢止ス
東京支店大阪支店四日市支店四日市支店名古屋出張所函館支店青森出張所函館支店根室出張所釜山支店釜山支店元山津出張所
右明治四十一年九月二日登記

函館區裁判所

加越能開耕株式會社ハ明治四十一年八月二十一日株主臨時總會ノ決議ニヨリ解散ス
一清算人ノ氏名住所

林清一　櫻原重太郎　大野九平

札幌區裁判所

右明治四十一年九月一日登記

○法人登記

營利ヲ目的トスル法人登記公告（株式會社ニ漁スル部）
磐城採炭株式會社登記事項中左ノ如ク變更セリ
一明治四十年十二月二十五日左ノ者監査役ニ重任セリ　東京市赤坂區一ツ木町六十三番地　肥塚龍
明治四十一年九月二日登記
右明治四十一年九月二日登記

第7563号

右明治四十一年九月四日登記
監養役屈除龍ハ明治四十一年八月二十五日辭任セリ
右明治四十一年九月四日登記

○產業組合登記

無限責任宮原殖產信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年八月二十日臨時總會ニ於テ監事ノ全員任期滿了ニ付改選ノ處左ノ者再選重任ス
齋藤　松壽
同郡同村大字宮原一番地　磯　清五郎
同郡同村大字同六番地　大橋金次郎
同郡同村大字同二十番地
右明治四十一年九月三日登記　大田原區裁判所烏山出張所

產業組合登記ノ變更
無限責任四村信用組合登記事項中出資拂込ミ方法ノ內期日金額ヲ左ノ通變更ス
一每年三月末日十一月末日ニ出資一口ニ付金一圓以上宛
右明治四十一年九月二日登記　五條區裁判所下市出張所

無限責任大原信用組合登記事項中理事監事任期明治四十一年八月二十三日改選ノ結果左記ノモノ當選就任セリ一理事松本明吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千九十一番地東福松（新任）一監事東貫吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千百四十一番地大原九兵衛（新任）
明治四十一年九月四日登記　水口區裁判所寺庄出張所

大蕊販賣購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事深町平藏中島嘉七深町庄五郎ハ明治四十一年八月十日重任ス
一左者同日理事ニ就任ス　三瀧郡大蕊村大字大藏五十四番地ノニ　柳河區裁判所榎津出張所
右明治四十一年九月四日登記

無限責任船野信用組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事任期滿了ニ付明治四十一年二月二十七日組合員總會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者當選就任ス
宮崎縣宮崎郡那珂村大字西上那珂百六十六番戶　齊藤源之丞
同縣同郡同村大字同五千七百九十三番地　宮崎區裁判所佐土原出張所　井上　勇吉
右明治四十一年九月二日登記

產業組合登記簿第二號ニ左ノ通登記ス
一名稱　無限責任上沼信用購買販賣生產組合
一組織　無限責任
一事務所　宮城縣登米郡上沼村大字上沼三十一番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル桑苗水及蚕繭其他ノ農產物又ハ製作品ヲ販賣スルコト農具賣具消毒器及醫乾燥室ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト
明治四十一年八月十五日

一設立許可年月日
一出資一口ノ金額　金三十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金五圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノトシ外剩年ノ十二月末金五圓第二年度第三年度十二月末各金十圓ツヽ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所　登米郡上沼村大字上沼三十一番地　鹽釜吾三郎
同郡同村鹿勅寺二十四番地　熊谷　新作
同郡同村同字三十番地　遠藤　惣助

橫濱市野毛町三丁目百三番地　大友　頴幸
同市青木町二十五番地　樹村專次郎

東京區裁判所千住出張所

右明治四十一年九月四日登記
監養役屈除龍ハ明治四十一年八月二十五日辭任セリ
右明治四十一年九月四日登記

○產業組合登記

無限責任宮原殖產信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年八月二十日臨時總會ニ於テ監事ノ全員任期滿了ニ付改選ノ處左ノ者再選重任ス
齋藤　松壽
同郡同村大字宮原一番地　磯　清五郎
同郡同村大字同六番地　大橋金次郎
同郡同村大字同二十番地
右明治四十一年九月三日登記　大田原區裁判所烏山出張所

產業組合登記ノ變更
無限責任四村信用組合登記事項中出資拂込ミ方法ノ內期日金額ヲ左ノ通變更ス
一每年三月末日十一月末日ニ出資一口ニ付金一圓以上宛
右明治四十一年九月二日登記　五條區裁判所下市出張所

無限責任大原信用組合登記事項中理事監事任期明治四十一年八月二十三日改選ノ結果左記ノモノ當選就任セリ一理事松本明吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千九十一番地東福松（新任）一監事東貫吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千百四十一番地大原九兵衛（新任）
明治四十一年九月四日登記　水口區裁判所寺庄出張所

大蕊販賣購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事深町平藏中島嘉七深町庄五郎ハ明治四十一年八月十日重任ス
一左者同日理事ニ就任ス　三瀧郡大蕊村大字大藏五十四番地ノニ　柳河區裁判所榎津出張所
右明治四十一年九月四日登記

無限責任船野信用組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事任期滿了ニ付明治四十一年二月二十七日組合員總會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者當選就任ス
宮崎縣宮崎郡那珂村大字西上那珂百六十六番戶　齊藤源之丞
同縣同郡同村大字同五千七百九十三番地　宮崎區裁判所佐土原出張所　井上　勇吉
右明治四十一年九月二日登記

產業組合登記簿第二號ニ左ノ通登記ス
一名稱　無限責任上沼信用購買販賣生產組合
一組織　無限責任
一事務所　宮城縣登米郡上沼村大字上沼三十一番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル桑苗水及蚕繭其他ノ農產物又ハ製作品ヲ販賣スルコト農具賣具消毒器及醫乾燥室ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト
明治四十一年八月十五日

一設立許可年月日
一出資一口ノ金額　金三十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金五圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノトシ外剩年ノ十二月末金五圓第二年度第三年度十二月末各金十圓ツヽ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所　登米郡上沼村大字上沼三十一番地　鹽釜吾三郎
同郡同村鹿勅寺二十四番地　熊谷　新作
同郡同村同字三十番地　遠藤　惣助

橫濱市野毛町三丁目百三番地　大友　頴幸
同市青木町二十五番地　樹村專次郎

東京區裁判所千住出張所

右明治四十一年九月四日登記
監養役屈除龍ハ明治四十一年八月二十五日辭任セリ
右明治四十一年九月四日登記

○產業組合登記

無限責任宮原殖產信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年八月二十日臨時總會ニ於テ監事ノ全員任期滿了ニ付改選ノ處左ノ者再選重任ス
齋藤　松壽
同郡同村大字宮原一番地　磯　清五郎
同郡同村大字同六番地　大橋金次郎
同郡同村大字同二十番地
右明治四十一年九月三日登記　大田原區裁判所烏山出張所

產業組合登記ノ變更
無限責任四村信用組合登記事項中出資拂込ミ方法ノ內期日金額ヲ左ノ通變更ス
一每年三月末日十一月末日ニ出資一口ニ付金一圓以上宛
右明治四十一年九月二日登記　五條區裁判所下市出張所

無限責任大原信用組合登記事項中理事監事任期明治四十一年八月二十三日改選ノ結果左記ノモノ當選就任セリ一理事松本明吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千九十一番地東福松（新任）一監事東貫吉（重任）甲賀郡大原村大字櫻野千百四十一番地大原九兵衛（新任）
明治四十一年九月四日登記　水口區裁判所寺庄出張所

大蕊販賣購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事深町平藏中島嘉七深町庄五郎ハ明治四十一年八月十日重任ス
一左者同日理事ニ就任ス　三瀧郡大蕊村大字大藏五十四番地ノニ　柳河區裁判所榎津出張所
右明治四十一年九月四日登記

無限責任船野信用組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事任期滿了ニ付明治四十一年二月二十七日組合員總會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者當選就任ス
宮崎縣宮崎郡那珂村大字西上那珂百六十六番戶　齊藤源之丞
同縣同郡同村大字同五千七百九十三番地　宮崎區裁判所佐土原出張所　井上　勇吉
右明治四十一年九月二日登記

產業組合登記簿第二號ニ左ノ通登記ス
一名稱　無限責任上沼信用購買販賣生產組合
一組織　無限責任
一事務所　宮城縣登米郡上沼村大字上沼三十一番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル桑苗水及蚕繭其他ノ農產物又ハ製作品ヲ販賣スルコト農具賣具消毒器及醫乾燥室ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト
明治四十一年八月十五日

一設立許可年月日
一出資一口ノ金額　金三十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金五圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノトシ外剩年ノ十二月末金五圓第二年度第三年度十二月末各金十圓ツヽ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所　登米郡上沼村大字上沼三十一番地　鹽釜吾三郎
同郡同村鹿勅寺二十四番地　熊谷　新作
同郡同村同字三十番地　遠藤　惣助

一監事ノ氏名住所
一存立時期又ハ解散ノ事由
右明治四十一年九月一日登記

登米區裁判所

同郡同村同字十六番地　淺野文三郎
清二十畝年　千葉　末吉

無限責任下鷹生糸生產販賣組合登記事項中理事及監事任期滿了ニ因リ明治四十一年八月二十四日左ノ通變更ス
一理事ノ氏名住所

氣仙郡日頃市村四十九番戶　伊藤庄五郎
同郡同村五十番地　中村文四郎
同郡同村五十一番地　伊藤平之助
同郡同村五十二番地　伊藤文四郎
同郡同村六十一番地　伊藤伊右衛門
同郡同村四十七番地　中村喜作
下郡同村四十五番地　佐藤卯源治
同郡同村四十三番地　鈴木佐助
同郡同村字鷹生三十二番地　鈴木長四郎
同郡同村二十八番地　鈴木右衛門
同郡同村二百六十九番地　佐藤萬德
同郡同村二百二番地　鈴木銀作
同郡同村二十二番地　鈴木長助
同郡同村四十三番地　中村善之助
同郡同村百九十九番地　新沼三郎七
同郡同村三十番地　新沼虎治
同郡同村三十三番地　新沼由松
同郡同村二百五番地　鈴木六藏

磐井區裁判所盛出張所

右明治四十一年九月三日登記

有限責任鹿邊邊地蠶絹工品購買販賣組合登記事項中理事任期滿了ニ因リ明治四十一年八月二十日左ノ通變更ス
一理事松本生糸生產販賣組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一番戶一號桑野吉次郎同郡同町大字野邊地百四十八番戶野坂平左衛門同郡同町大字同百四十
右明治四十一年九月三日登記　野邊地區裁判所

壽都區裁判所

有限責任壽都家禽鱈買販賣組合登記事項中事務所々在地ヲ左ノ通更正ス
一壽都郡壽都町大字大磯町九番地
右明治四十一年九月一日登記

○相續財產管理人選任

木鷄地長崎縣北高來郡古賀村二百五十四番戶平民最後ノ住所同上　殺相續人　松尾　平一
安政六年三月六日長崎縣北高來郡古賀村二百六十番戶ニ於テ
出生明治三十九年四月十日同上二百五十四番戶ニ於テ死亡
長崎縣北高來郡古賀村二百五十一番戶平民　水田久兵衛
相續財產管理人　水田久兵衛
當裁判所ハ利害關係人長崎縣北高來郡古賀村申里名三百七十八番地平民鍋隈德市ノ請求ニ依リ明治四十一年九月三日前記水田久兵衛ヲ松尾平一ノ相續財產管理人ニ選任シタリ

大村區裁判所

判事　福田源一

○準禁治產宣告

東京市芝區芝公園第二十號地二番平民　伊集院五郎
右ニ對シ右同所伊集院繁當ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十一年九月五日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月九日

東京區裁判所

判事　河西幾太郎

同縣同郡同村同大字同番地中川茂吉ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十一年九月三日右ニ對シ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月四日

○準禁治產宣告取消

群馬縣邑樂郡富永村大字上中森村十六番地平民農　橋本　品三
右ニ對シ明治四十一年五月五日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治產ハ同居ノ父橋本民五郎ノ申立ニ因リ
明治十五年七月十四日生
容月三十一日之ヲ取消シタリ
明治四十一年九月四日

太田區裁判所

判事　馬場鐵

滋賀縣甲賀郡櫻井村大字宮町五百二十六番地　中川松太郎
天保九年十月八日生
右ニ對シ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月四日

水口區裁判所

判事　津坂宗裕

當裁判所ハ明治四十一年八月二十一日同所同番地若狹セチノ申立ニ因リ前記ノ者ニ對スル準禁治產ノ宣告ヲ取消シタル決定ハ同月三十日確定シタリ
明治四十一年八月三十一日

○公示催告

秋田縣山本郡澤目村田中字田上十七番地平民農　若狹瀧之助
不在者
明治十一年四月十七日生
右ニ對シ母タキノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪者タル事ヲ宣告ス
明治四十一年八月三十一日

能代區裁判所

判事　松本幹

福井縣大野郡上穴馬村面谷第一號八十七番地平民無職業　氏家　のよ
不在者　天保十四年二月十二日生
利害關係人福井縣大野郡上穴馬村面谷第一號八十七番地氏家石藏ヨリ右ノ不在者ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十二年三月十五日マテニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日マテニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十一年九月二日

○失踪宣告

大野區裁判所
判事　渡部則元

靜岡縣周智郡城西村奥領家八十八番地平民農　清水今朝藏
不在者　安政二年三月八日生
右ニ對シ其妻清水とよノ申立ニ因リ當裁判所ハ明治四十一年九月三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月四日

濱松區裁判所

判事　大橋樹太郎

靜岡縣濱名郡淺場村伊場百二十一番地平民農　大石五郎吉
不在者　文久三年九月十六日生
右ニ對シ其妻大石すかノ申立ニ因リ當裁判所ハ明治四十一年九月三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月四日

濱松區裁判所

判事　大橋樹太郎

石川縣鹿島郡南大脊村字大治三十五ノ二十五番地平民　西海　太吉
不在者　嘉永六年十一月十日生
右ノ者ニ對シ西海才藏ノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ
明治四十一年九月三日

七尾區裁判所

判事　杉江重義

福岡縣田川郡方城村大字伊方三百三十六番地平民長　後藤　勉吉
不在者　明治四年十二月二十三日生
右ニ對シ實兄後藤虎吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十一年九月二日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月二日

行事區裁判所

判事　廣瀨正種

青森縣三戶郡八戶町大字中居林字外中居二番地平民戶主亡又三郎長男　關野米次郎
不在者　明治三年五月六日生
當區裁判所ハ本日三戶郡八戶町大字中居林字外中居二番地關野とくノ申立ニ因リ前記ノ者ニ對シ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十一年九月三日

八戶區裁判所

判事　阿保左一郎

北海道余市郡余市町大字山田村番外地戶主平民　永峰　定市
不在者　明治十一年四月十七日生
四一（ホ）第一號

小樽區裁判所

判事　永岡清治

右ノ申立ニ依リ左記債券ノ無效ヲ宣言ス
明治四十一年九月一日

函館區裁判所

判事　植月佐章

函館縣谷地頭町二十四番地　長瀨長兵衛
申立人

一株式會社日本勤業銀行發行貯蓄慣券額面五圓此債券九枚　但シ號十二ノ組第二一〇六九同上第二一〇七〇同上第二一〇七一同上第二一〇七二同上第二一〇七三同上第二一〇七四以上明治四十一年四月以降利札付ち號二ノ組第九三七二七明治四十年五月以降利札付ち號一ノ組第八一一七明治四十年七月以降利札付る號一ノ組第三二一〇明治四十年十二月以降利札付
而十圓此債券一枚　但第九四一一號明治四十年十月以降利札付　以上

○兌換銀行券發行過報

兌換銀行券發行高每週平均高報告（自明治四十一年八月三十日至明治四十一年九月五日）

兌換銀行券發行高	金貨及金塊	準備金計	國債	政府證券	商業手形	保證金計	制限超過高
明治四十一年九月八日	円	円	円	円	円	円	円
日本銀行	三〇〇〇〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇〇〇〇	二七五〇〇〇〇〇〇	二七五五〇〇〇〇〇〇	二七七八〇〇〇〇〇〇	二一六三五三五一六〇〇	二一四〇〇〇〇〇〇〇〇

○營業週報

日本銀行營業旬週報告（明治四十一年九月五日）

資債ノ部

科目	金額
積立金其他株主ニ關スル勘定	円
兌換銀行券發行高	円
政府預金	円

第75563号
本文

四厘債元利支拂基金	六九、二七五、二八七、〇六八
國債募集金上納未濟高	三、二七〇、〇〇五、〇〇〇
預金	八、六九七、一六七、二九〇
爲替	四、八一九、四三〇
總借	六三〇、五九四、五六〇、三三九
資產ノ部	
割引手形	四五、九八〇、〇五三、〇八〇
買入外國手形	一六、〇五四、一四一、六二〇
政府法定貸金	二二、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
爲替出債貸金	三〇、三七七、一二七六、九七四
國債	九、二七〇、五三八、七八六
所有物	七五、七三五、八九六、六四〇
通貨及地金銀	二、八三五、七八七、二五二
總計	一五四、九四六、八六五、九八七
	六三〇、五九四、五六〇、三三九

明治四十一年九月八日

日本銀行

○債券償還抽籤

第一回ハ號拓殖債券發行高ノ內第四回(來ル十月償還)償還金額二万圓ニ對シ本月十八日午後一時當行內ニ於テ抽籤執行ニ付キ此段公告ス

明治四十一年九月

北海道札幌區大通東一丁目二番地
株式會社北海道拓殖銀行

正誤

本月三日本欄商業登記ノ項中吉原區裁判所ノ部三行大字ハ大宮ノ誤植

○東京郵便局外國郵便締切時限

明十日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「ニンチャウ」號ヲ以テビクトリア經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	市內各局	小爲替	同日午後五時
通常書留	東京局	市內各局	小爲替(聯合特別)	同日午後二時半
通常書留	十日午後七時半 同日午後七時半	十日午後五時 同上	小爲替(聯合特別)	同日正午十二時 九日正午十二時

(備考) 小包ハ北米合衆國及ポートリコ宛トス

同日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「マルタ」號ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	市內各局	價格表記	同上
通常書留	十日午後二時半 同日午後二時半	十日午前十二時半 同上	香港爲替	同日正午十二時 九日正午十二時

明後十一日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リームン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲、南米(伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭、烏爾圭)ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	市內各局	小爲替(聯合特別)	同上
通常書留	十一日午後七時半 同日午後七時	十一日午後五時 同上	小爲替(聯合特別)	同日午後四時 十日正午十二時
價格表記(備考)	同上	同上		同日正午十二時 十日正午十二時

○露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル

○同上締切豫定日左ノ如シ

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一タコマ經由歐米諸國宛 十一日頃締切ノ筈
一布哇經由同上 十一、二十二日頃締切ノ筈
一加拿陀經由同上 十四、二十三日頃締切ノ筈
一シアトル經由同上 十六、三十日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米(伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭)宛ハ毎週日、火、金曜日ニ、上海竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

今九日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
同日午後四時横濱出帆四日市、門司、大連行(船客ヲ搭載セス)(向先改正)
同十日未明横濱出帆欲ノ賀、函館、小樽行
同日午前十時横濱出帆本月十二日午前十時神戸出帆上海行(神戸、門司、長崎經由)(横濱、神戸、横橋繫留)
筑後丸 本月十三日午前十時横濱出帆同十六日午前十時神戸出帆上海行(神戸、門司、長崎經由)(横濱、神戸、横橋繫留)
同十五日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
三池丸 同十六日正午十二時横濱出帆同十九日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、丹波丸(豫洲行)
彼南(コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行)
日光丸(濠洲行) 同十九日正午十二時横濱出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行
和歌浦丸 同二十日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行
信濃丸 同二十一日午前十時横濱出帆同二十五日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行(米國線復航)
高砂丸 同二十三日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

○同上神戸出發表

淡路丸 明後十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
伊豫丸(米國行) 同日正午十二時神戸出帆同十六日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行(歐米各地行通船客切符及通船荷券ヲ發行ス)
山城丸 同十七日午前十一時神戸出帆宇品門司、大連行
高崎丸(孟買行) 同二十日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ寄港
臺灣航路 神戸發正午 毎月 三日 十八日 四日 十九日 七日 二十二日
西京丸 右西京丸ハ神戸鐵道樓橋繫留ニ付キ同所ニテ切符賣捌入乘船ノ便アリ

毎日 午後十一時(直航) 神戸發 函館著 翌朝五時
午後六時(直航) 室蘭著 翌朝六時

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

德國行
大龍丸 本月十二日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司(下關)釜山、元山、城津、清津行
木浦丸 同日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司(下關)釜山、木浦、群山、仁川行
清國行
大信丸 明十日正午十二時大阪出帆翌十一日午前十時神戸出帆門司、天津行(天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス)
鐵嶺丸 本月十二日正午十二時大阪出帆翌十三日午前十時神戸出帆門司、大連行
天草丸 同十五日正午十二時大阪出帆翌十六日午前十時神戸出帆門司、天津行(天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス)
大智丸 同十八日正午十二時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、天津行
大義丸 同十九日正午十二時大阪出帆翌二十日午前十時神戸出帆門司、大連行
開城丸 同二十二日正午十二時大阪出帆同二十三日午前十時神戸出帆門司、大連行
臺灣行
恒春丸 本月十二日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
雙北丸 同十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
臺南丸 毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
臺中丸 毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
浦潮斯德行
鳳山丸 本月十四日午後五時敦賀出帆同十六日浦潮斯德著
木曜日午後二時浦潮斯德出發歐洲行急行列車ニ連絡ス

第 75563 号